

PORTATONE

PSR-E333

準備編

本編

付録

取扱説明書



このたびは、ヤマハ電子キーボードをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この楽器の優れた機能を十分に生かして演奏をお楽しみいただくため、本書をお読みください。
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。
ご使用前に、必ず2~5ページの「安全上のご注意」をよくお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。


	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。

エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの (58 ページ) を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

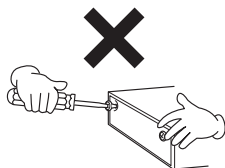
感電やショートのおそれがあります。

分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



本体の上にもうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

乾電池



乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。

乾電池は一度に全部を交換してください。新しいものと古いものを一緒に使用すると、発熱、火災、液漏れの原因になります。



種類の異なる乾電池を一緒に使用しない。

アルカリとマンガンと一緒に使用したり、メーカーまたは品番の異なる電池と一緒に使用したりすると、火災、発熱、液漏れの原因になります。



乾電池を分解しない。

乾電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



乾電池を火の中に入れてない。

破裂するおそれがあります。



使い切りタイプの乾電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。



乾電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



乾電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。

乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

- ・電源コード / プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

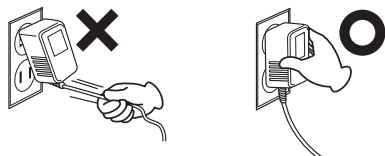
電源 / 電源アダプター



たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかがをしったりする原因になります。



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様やほかの方々か転倒したりするおそれがあります。



この製品を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。
聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々がかがをしったりする原因になります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。
- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

この楽器の一部のデータ(40ページ)は自動的に保存されるため、電源を切ってもデータは消えません。ただし保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください。(45ページ)

お知らせ

● データの著作権に関するお願い

- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

● 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

● 製品の外観について

製品に線やキズのように見える場合があります。これはケースを成型する際に現れる線(ウエルドライン)であり、ヒビやキズではありません。製品の使用上まったく問題ありません。

● 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

取扱説明書について

■ 冊子マニュアル

取扱説明書(本書)

この楽器の機能や使い方を説明しています。

■ 電子マニュアル

ヤマハマニュアルライブラリーのウェブサイトからご覧いただけます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名(「PSR-E333」)を入力して「検索」をクリックします。

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>



MIDIデータフォーマット

「MIDIデータフォーマット」や「MIDIインプリメンテーションチャート」などMIDIに関する資料が掲載されています。



MIDI入門

MIDIについての詳細や使い方を説明しています。

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。

「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



スタイルファイル

この楽器は、スタイルファイルフォーマットに対応しています。スタイルファイルフォーマット(SFF)とは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した伴奏スタイルに関するフォーマットです。SFFに対応した楽器で作成したスタイル(リズム)は、この楽器に読み込むことができます。



USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピュータと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピュータの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。



タッチレスポンス

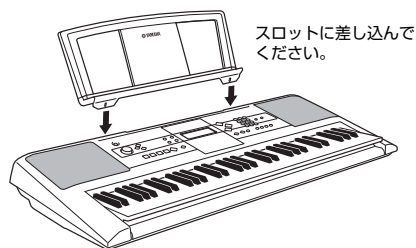
鍵盤を弾く強さで、演奏音量を変えられます。

付属品(お確かめください)

- ・ 取扱説明書(本書)
- ・ ソングブック
- ・ 譜面立て
- ・ 電源アダプター
- ・ 保証書
- ・ 製品ユーザー登録のご案内

* ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。

譜面立ての取り付け方



もくじ

取扱説明書について	6
対応フォーマットと機能	6
付属品(お確かめください)	6
譜面立ての取り付け方	6

準備編

演奏の準備 8

電源の準備	8
ヘッドフォン/外部スピーカーを使う	9
フットスイッチを使う	9
電源を入れる	9
オートパワーオフ機能	9
保護フィルムをはがす	9

各部の名称 10

基本操作と画面の見方 12

基本操作	12
画面の表示	13

本編

いろいろな楽器音で弾いてみよう 14

楽器音(メイン音色)を選ぶ	14
グランドピアノの音で弾く	15
ダイナミックな音で演奏する (ウルトラワイドステレオ)	15
鍵盤を弾く強さで音量を変える (タッチレスポンス)	15
ハーモニーをつける	16
2つの楽器音を重ねて弾いてみる(デュアル)	17
右手と左手でちがう楽器音で弾いてみる (スプリット)	17

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう 18

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぶ	18
スタイルを鳴らして自分も演奏する	19
スタイルのパターンに変化を付ける	20
コードの押さえ方	21
コード辞書でコードを調べる	22
スタイルを使って弾いてみよう!	23
弾きたい曲に合った設定をしよう —ミュージックデータベース	24

ソングを鳴らしてみよう 25

好きなソングを1曲選んで聞く	25
デモソングを再生する	26
BGM再生する	26
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには	27
ソングのメロディー音色を変更する	27

レッスン機能を使ってみよう 28

ソングマスター	28
お手本、タイミング、マイペース	31
フレーズ練習	33
ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート)	34
ミュート(消音)	34
メトロノームを使う	35
テンポの調節	35

演奏を録音してみよう 36

録音する	36
トラックごとに録音する	37
ユーザーソングの消去	39

バックアップと初期化 40

バックアップ	40
初期化	40

機能設定 41

機能設定の仕方	41
---------	----

コンピューターと接続して お使いになりたい方へ 44

コンピューターと接続する	44
楽器とコンピューターの間でデータを送受信する	45
スタイルファイルの登録	46

付録

困ったときは	47
楽器リスト	48
ドラムキットリスト	52
ソングリスト	54
スタイルリスト	55
ミュージックデータベースリスト	56
エフェクトタイプリスト	57
仕様一覧	58
索引	59

演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■ 家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源が切れている(画面のバックライトが消えている)ことを確認してください。

⚠ 警告

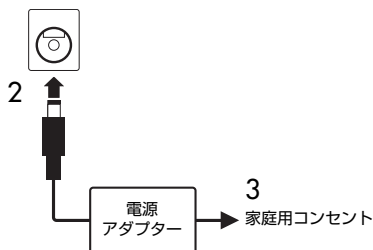
• 電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター(58ページ)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN端子にさし込みます。

- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

⚠ 注意

• 長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。



■ 乾電池を使うときは

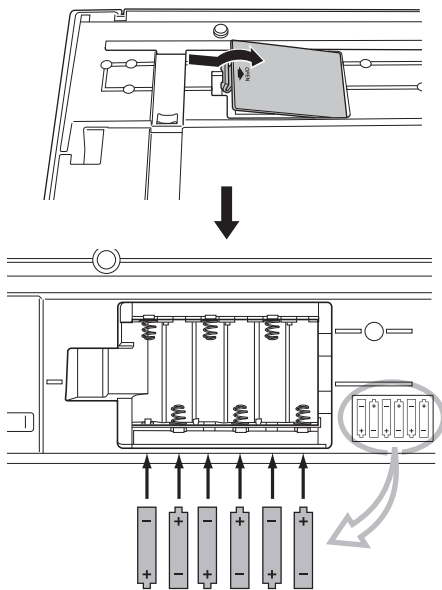
- 1 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池ボタンはさします。

- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。

- 3 電池ボタンを閉めます。

注記

• 乾電池が入っていて電源がオンのときは、電源アダプターを抜き差ししないでください。電源が切れます。録音中やデータ転送中に電源が切れると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータも失われます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり画面の表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

⚠ 警告

- 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- 乾電池は一度に全部を交換してください。
- 乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- 長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

注記

- 乾電池はアルカリ電池をおすすめします。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。内部メモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータの読み出しができなくなるおそれがあります。
- 内部メモリーにデータを転送する場合は、電源アダプターをご使用ください。乾電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。内部メモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく内部メモリーに保存してあるデータも失われますので、ご注意ください。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドフォン/外部スピーカーを使う



別売りのヘッドフォンをヘッドフォン/外部出力端子に接続します。

ヘッドフォン/外部出力端子は外部出力端子にもなります。

ヘッドフォン/外部出力端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、楽器の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

ヘッドフォンや外部スピーカーを接続すると自動的に楽器のスピーカーから音が出なくなります。

NOTE

- ヘッドフォンや外部スピーカーから出力される音を、聞きやすい音に設定できます(マスター EQタイプ)。設定は機能設定で行ないます。(42ページ 機能番号023)

注意

- 外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

フットスイッチを使う



別売りのフットスイッチ(FC5またはFC4)をサステイン端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

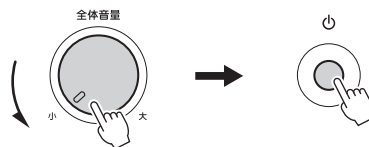
- フットスイッチの抜き差しは、電源を切った状態で行なってください。
- フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

電源を入れる

[全体音量]コントロールを左に回し、音量を最小にしておいてから、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

そのあと鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に音量を上げてください。

もう一度[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押す(1秒)と電源が切れます。



注意

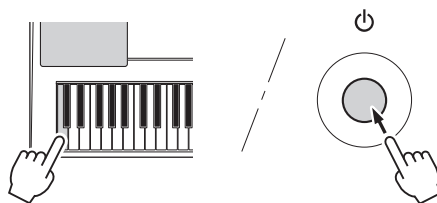
- [⏻](スタンバイ/オン)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

オートパワーオフ機能

オートパワーオフ機能とは、無駄な消費電力を防ぐため、一定時間なにも楽器を操作しないと自動的に電源が切れる機能です。機能設定で、電源が切れるまでの時間を変更できます。(43ページ 機能番号040)

設定値：5分/10分/15分/30分/60分/120分/OFF
初期設定：30分

オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定でオートパワーオフをOFFに設定するか、電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら電源を入れます。オートパワーオフ機能がOFFになり、自動的に電源が切れなくなります。



NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのデータは自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、40ページをご参照ください。

保護フィルムをはがす

画面には、工場出荷時に透明の保護フィルムが貼られていますので、はがしてからご使用ください。

各部の名称

■ フロントパネル

- ① [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチ 9ページ
- ② [全体音量] コントロール 9ページ
- ③ [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタン 31ページ
- ④ [ソングマスター] ボタン 28ページ
- ⑤ [フレーズ練習] ボタン 33ページ

レッスンのとき

- ⑥ パート
 - [左手] ボタン 32ページ
 - [右手] ボタン 32ページ

録音のとき

- ⑥ [録音トラック 2] ボタン 37ページ
- [録音トラック 1] ボタン 37ページ

- ⑦ [メトロノーム] ボタン 35ページ
- ⑧ [テンポ/タップ] ボタン 35ページ
- ⑨ [ソング] ボタン 12, 25ページ
- ⑩ [楽器] ボタン 12, 14ページ
- ⑪ [スタイル] ボタン 12, 18ページ
- ⑫ 数字ボタン [0] ~ [9]、[+ / YES]、[- / NO] 12ページ
- ⑬ [機能] ボタン 41ページ
- ⑭ [デモ/BGM] ボタン 26ページ

ソングのとき

- ⑮ [A-B リピート] ボタン 34ページ
- ⑯ [巻戻し] ボタン 27ページ
- ⑰ [早送り] ボタン 27ページ
- ⑱ [一時停止] ボタン 27ページ

スタイルのとき

- ⑮ [スタイル オン/オフ] ボタン 19ページ
- ⑯ [イントロ/エンディング/rit.] ボタン 20ページ
- ⑰ [メイン/フィルイン] ボタン 20ページ
- ⑱ [シンクロススタート] ボタン 19ページ

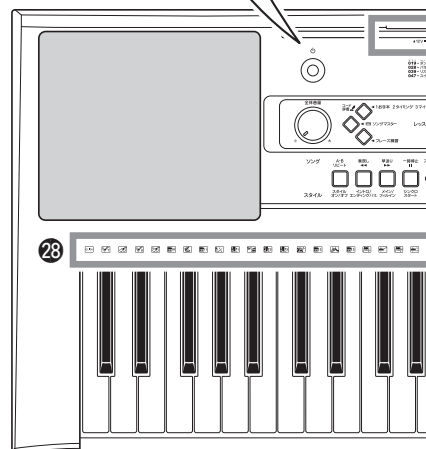
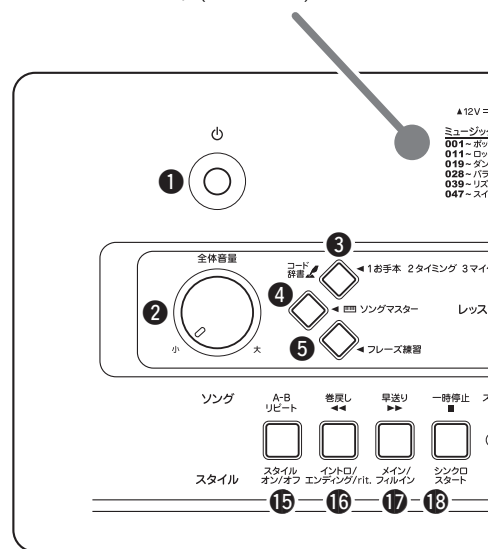
- ⑲ [スタート/ストップ] ボタン 12, 25ページ
- ⑳ [録音] ボタン 36ページ
- ㉑ [グランドピアノ] ボタン 15ページ
- ㉒ [ミュージックデータベース] ボタン 24ページ
- ㉓ [ウルトラワイドステレオ] ボタン 15ページ
- ㉔ [スプリット] ボタン 17ページ
- ㉕ [デュアル] ボタン 17ページ
- ㉖ [ハーモニー] ボタン 16ページ
- ㉗ [タッチ] ボタン 15ページ
- ㉘ ドラムキット 14ページ

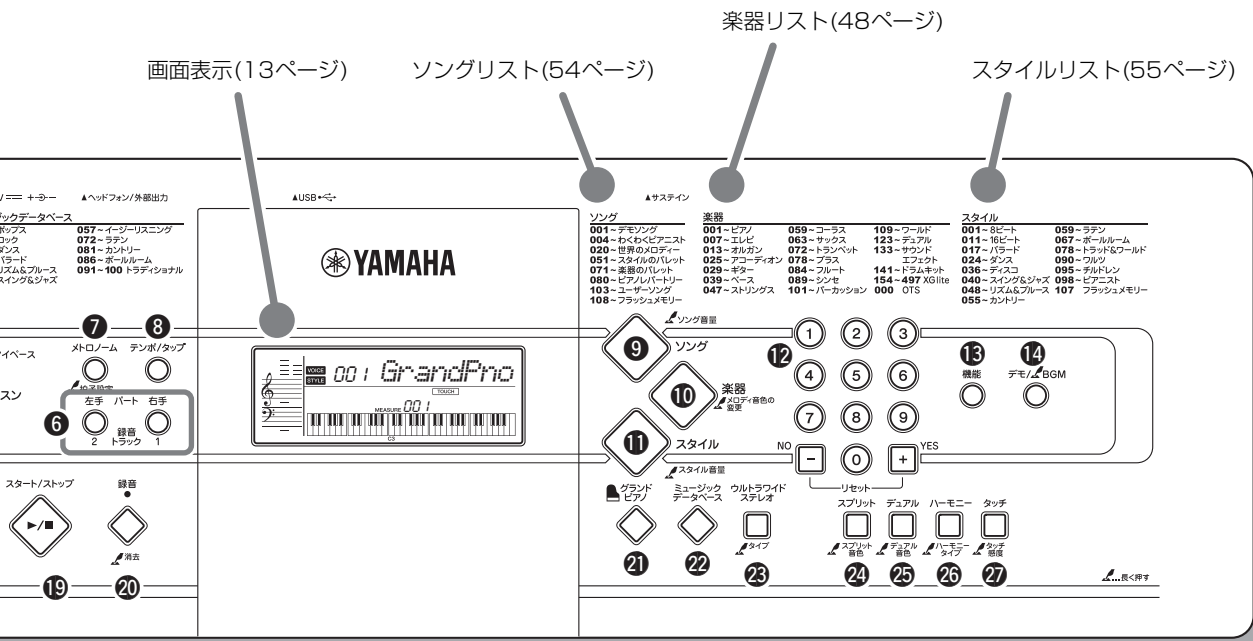
■ リアパネル

- ㉙ サステイン端子 9ページ
- ㉚ USB端子 44ページ
- ㉛ ヘッドフォン/外部出力端子 9ページ
- ㉜ DC IN端子 8ページ

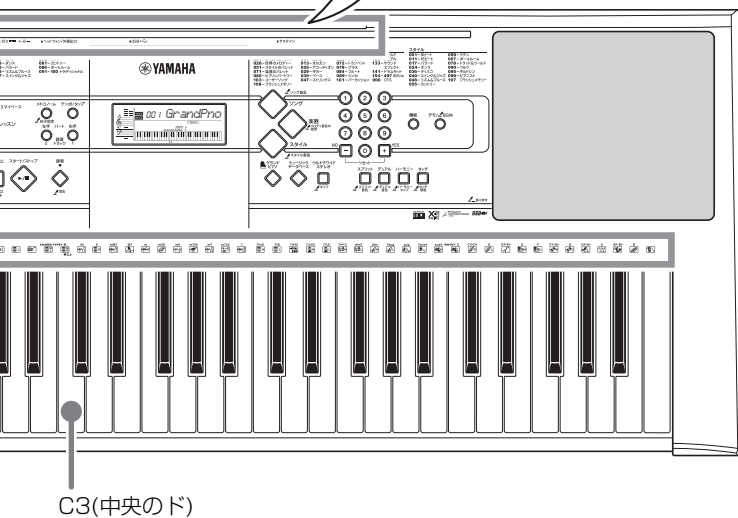
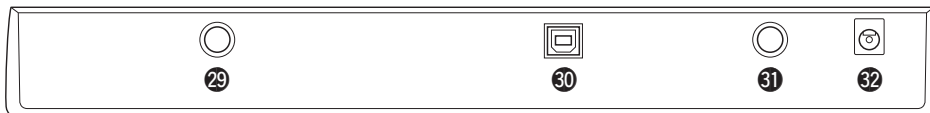
■ フロントパネル

ミュージックデータベース
リスト(56ページ)





■ リアパネル(背面)

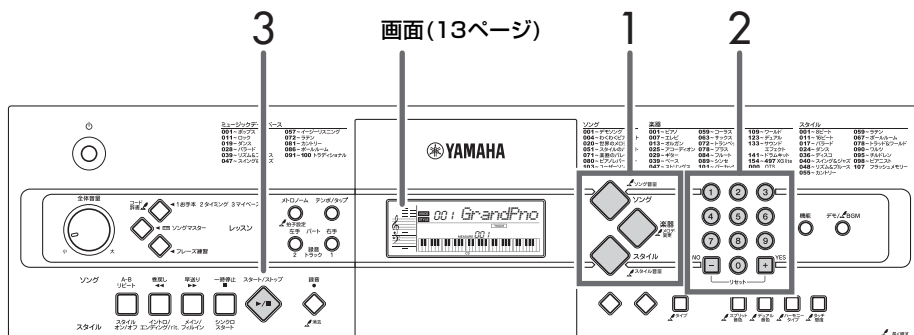


● ボタンを「長く押し」マークについて
 このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

基本操作と画面の見方

基本操作

この楽器の基本機能は、ソング、楽器、スタイルの3つです。鍵盤音を変えたいときは楽器、自動伴奏を鳴らしたいときはスタイル、曲を聞きたいときはソングを選択します。



1 ボタンを押して、基本機能を選びます

- [ソング]ボタン..... ソングを選ぶときに押します。
- [楽器]ボタン..... 鍵盤で弾きたい楽器音を選ぶとき押します。
- [スタイル]ボタン..... スタイル(リズム)を選ぶとき押します。

基本機能を選ぶと画面に現在のソング、スタイル、または楽器の名前と番号が表示されます。

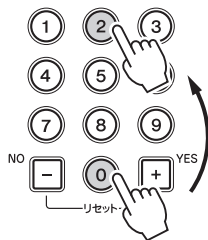
2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、好きな番号を選びます

ソング、楽器、スタイルのリストは、48~55ページに載っていますので、ご覧ください。

● 数字ボタン[0]~[9]

楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

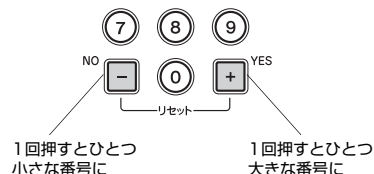
例) 「002 プライツピアノ」を選ぶ場合



数字ボタンの[0]、[0]、[2]を押します

● [+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、ひとつ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、ひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。



3 機能をスタートします

- 楽器..... 鍵盤を弾いてみましょう
- ソング..... [スタート/ストップ]ボタンを押すと、曲がスタートします。
- スタイル..... [スタート/ストップ]ボタンを押すと、スタイル(リズム)がスタートします。

曲やスタイル(リズム)をストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。

画面の表示

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

ソング(SONG)、楽器(VOICE)、スタイル(STYLE)表示

[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。(12ページ)



音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置を表示します。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。コード辞書機能のときはコードの構成音を表示します。



NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

ソングマスターオン/オフ表示

ソングマスターがオンのとき表示されます。(28ページ)



フレーズ練習オン/オフ表示

フレーズ練習がオンのとき表示されます。(33ページ)



合格記録表示

ソング：☆
☆ ☆
☆☆
☆☆☆

合格ステップ数によって星の数は異なります。(30ページ)

ステップ：☆

タッチレスポンスオン/オフ表示

タッチレスポンスがオンのとき表示されます。(15ページ)



ウルトラワイドステレオ(WIDE)表示

ウルトラワイドステレオがオンのとき表示されます。(15ページ)



スタイルオン/オフ(ACMP ON)表示

スタイル(自動伴奏)がオンのとき表示されます。(19ページ)



スプリットオン/オフ(SPLIT)表示

スプリットがオンのとき表示されます。(17ページ)



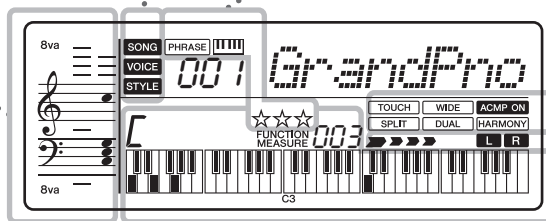
デュアルオン/オフ(DUAL)表示

デュアルがオンのとき表示されます。(17ページ)



ハーモニーオン/オフ表示

ハーモニーがオンのとき表示されます。(16ページ)



コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などが表示されます。



機能(FUNCTION)表示

機能設定を使用するとき表示します。(41ページ)

FUNCTION 027

小節(MEASURE)表示

ソングの小節番号が表示されます。

MEASURE 003

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。自動伴奏機能とコード辞書機能使用時には、コードの構成音が表示されます。



ソング/録音トラック表示

ソング/録音トラックに関する情報を表示します。(34, 36ページ)



R 点灯：データがあります。

R 消灯：データがないか、消音されています。

R 点滅：録音トラックに選ばれています。

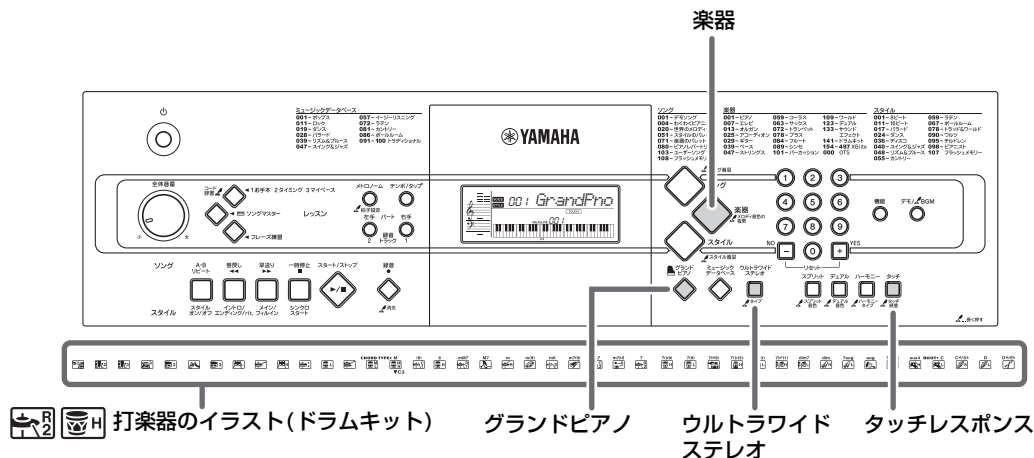
ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を矢印で点滅表示します。



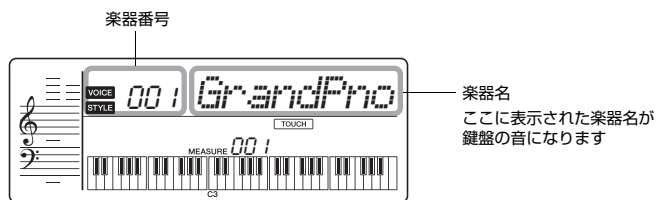
いろいろな楽器音で弾いてみよう

この楽器にはさまざまな楽器の音が内蔵されています。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音で弾いてみましょう。



楽器音(メイン音色)を選ぶ

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、**[楽器]**ボタンを押して好きな音を選択してみましょう。
楽器音と番号は、48ページの楽器リストにあります。



■楽器音の説明

001～140	いろいろな楽器の音です。
141～153(ドラムキット)	***キットという名前の楽器音は、いろいろな音が鍵盤に割り振られています。鍵盤への割り振りについては、52ページのドラムキットリストをご参照ください。パネルに印刷してある打楽器のイラストは、楽器番号141を選んだとき、各鍵盤に割り当てられる打楽器です。
154～497	XGlite(6ページ)の音色です。
000	ワンタッチセッティング(OTS) スタイルやソングを鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソングに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

グランドピアノの音で弾く

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

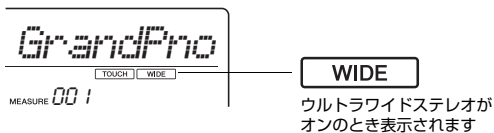
[グランドピアノ] ボタンを押します。

すべての鍵盤の音が楽器番号001のグランドピアノになります。

ダイナミックな音で演奏する(ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

[ウルトラワイドステレオ] ボタンを押します。



ダイナミックな音に変わります。

[ウルトラワイドステレオ] ボタンをもう一度押すと、通常の音に戻ります。

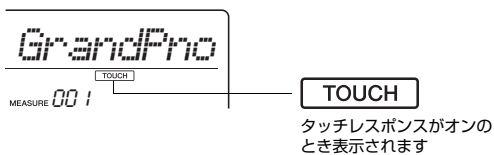
NOTE

- ワイド効果のタイプを、機能設定で変更できます。(42ページ 機能番号024)
ショートカット操作
[ウルトラワイドステレオ] ボタンを1秒以上押すと、直接機能設定の画面に入ることができます。

鍵盤を弾く強さで音量を変える(タッチレスポンス)

[タッチ] ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾く強さで音量を変えることができます。

タッチレスポンスは通常オンになっています。



[タッチ] ボタンをもう一度押すとオフになります。タッチレスポンスをオフにすると鍵盤を弾く強さに関係なく同じ音量で鳴ります。

NOTE

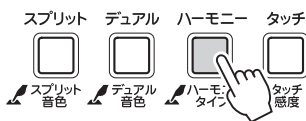
- オルガンなど一部の楽器音は、タッチレスポンスアイコンは表示されてもタッチレスポンスは機能しません。
- タッチ感度(押さえる強さによって音量が変化する割合)を、機能設定で3段階(1~3)に設定することができます。(41ページ 機能番号006)
ショートカット操作
[タッチ] ボタンを1秒以上押すと、直接機能設定の画面に入ることができます。

ハーモニーをつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

1 [ハーモニー] ボタンを押してハーモニーをオンにします

ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



HARMONY

ハーモニーがオンになると表示されます

NOTE

- ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音に一番あうハーモニータイプが自動的に選ばれます。

2 [ハーモニー] ボタンを1秒以上押します

「HarmType」と表示されたあと、画面にハーモニータイプが表示されます。



NOTE

- [機能] ボタンからもハーモニータイプを選ぶ画面に入ることができます。(42ページ 機能番号025)
- コード辞書機能を使用しているときは、ハーモニーは使えません。

3 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、ハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、57ページのハーモニータイプリストにのっています。

ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下記の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。

ハーモニー音量の調節は、42ページの機能設定(機能番号026)で行ないます。

NOTE

- ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。
- スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。

● タイプ別鳴らしかた

ハーモニータイプ01～05



スタイルをオン(19ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

ハーモニータイプ06～12(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

ハーモニータイプ20～26(エコー)



鍵盤を弾く

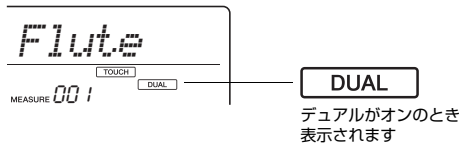
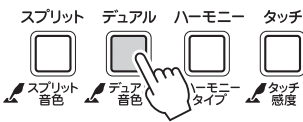
2つの楽器音を重ねて弾いてみる(デュアル)

12ページで選んだ鍵盤の楽器音に、もう一つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。この新しく重ねる楽器音をデュアル音色といいます。



[デュアル] ボタンを押して、デュアルをオンにします。

オンのとき鍵盤を弾くと、メイン音色とデュアル音色が同時に鳴ります。デュアル音色を重ねたくないときは、もう一度ボタンを押してオフにします。

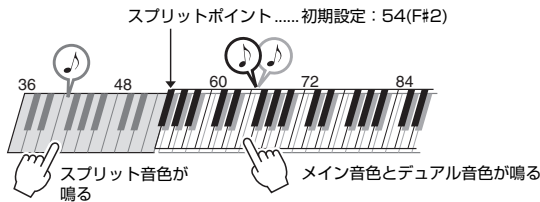


NOTE

- デュアル音色は、自動的に最適なものが選ばれますが、自分で選ぶこともできます。デュアル音色の変更は機能設定で行ないます。(42ページ 機能番号011)
ショートカット操作 [デュアル]ボタンを1秒以上押しと、直接機能設定の画面に入ることができます。
- 楽器番号123～132の「デュアル」カテゴリーの音色を選ぶと、自動的にデュアルがオンになります。

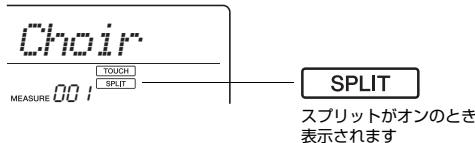
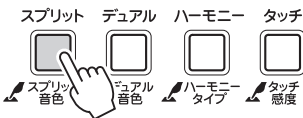
右手と左手でちがう楽器音で弾いてみる(スプリット)

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤でちがう楽器音を鳴らすことができます。右側の鍵盤で鳴る音をメイン音色とデュアル音色、左側の鍵盤で鳴る音をスプリット音色といいます。



[スプリット] ボタンを押して、スプリットをオンにします。

オンのとき左側の鍵盤を弾くと、スプリット音色が鳴ります。スプリット音色を鳴らしたくないときは、もう一度ボタンを押してオフにします。



NOTE

- スプリット音色は、機能設定で変更できます。(42ページ 機能番号015)
ショートカット操作 [スプリット]ボタンを1秒以上押しと、直接機能設定の画面に入ることができます。
- スプリットポイントは、機能設定で変更できます。(41ページ 機能番号005)

● その他の効果

リバーブ(残響効果)、コーラス、サステインの効果をつけて演奏できます。

リバーブやコーラスは、スタイルやソングを選ぶと、一番あうタイプが自動的に選ばれますが、自分で設定することもできます。それぞれの設定は、機能設定で行ないます。(42ページ)

リバーブタイプ、コーラスタイプは57ページのエフェクトタイプリストにのっています。

- ・リバーブ ホールや室内で弾いたときのような残響音をつけて演奏できます。(リバーブタイプ：9種類)
- ・コーラス 演奏音に広がりやうねりをもたせることができます。(コーラスタイプ：4種類)
- ・パネルサステイン 演奏音に余韻をつけられます。(オン/オフ)

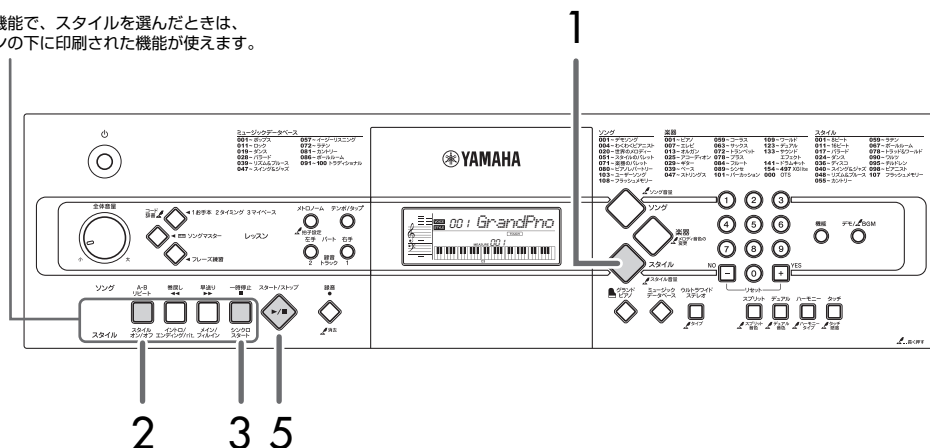
サステインは、フットスイッチ(別売)でもつけることができます。(9ページ参照)

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが106種類も用意されています。

ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

基本機能で、スタイルを選んだときは、ボタンの下に印刷された機能が使えます。

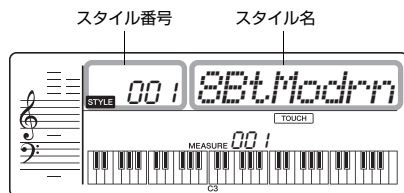


スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぶ

まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、[スタイル]ボタンを押して好きなスタイルを選択してみましょう。

スタイルは、55ページのスタイルリストにのっています。



NOTE

- スタイル(リズム)のテンポは変更できます。(35ページ)

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、スタイルのリズムだけがスタートします。ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- 098~106の「ピアノスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(19ページ)にした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルを鳴らして自分も演奏する

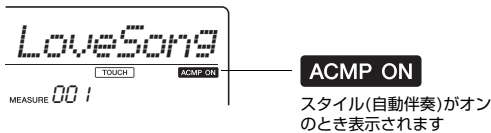
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 [スタイル] ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

スタイルの選び方は12ページをご参照ください。

2 [スタイル オン/オフ] ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします

もう一度ボタンを押すとスタイル(自動伴奏)はオフになります。

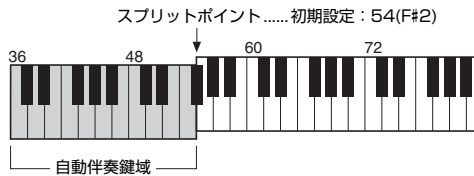


NOTE

- コンピューターから楽器内部へ転送したスタイル番号107も選べます。転送方法は45ページ、スタイルの登録方法は46ページをご覧ください。スタイル番号107が登録されていない場合、スタイル番号107を選択すると画面に「No data」と表示されます。

● スタイル(自動伴奏)がオンになると…?

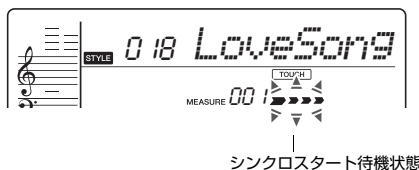
スプリットポイントより左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。



NOTE

- スプリットポイントは機能設定で変更できます。(41ページ 機能番号005)

3 [シンクロスタート] ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



4 演奏をはじめましょう

自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートします。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。(21ページ「コードの押さえ方」参照)

5 演奏を終わります

[スタート/ストップ] ボタンを押すとスタイルがストップします。

[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押して終わることもできます。エンディングが流れてきれいに終了します。(20ページ)

NOTE

- [スタート/ストップ] ボタンを押してもスタイルをスタートできません。その場合、選ばれているスタイルのリズムだけが鳴り、自動伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。

NOTE

- スタイルの音量は機能設定で変更できます。(41ページ 機能番号001)
ショートカット操作
[スタイル] ボタンを1秒以上押し、直接機能設定の画面に入ることができます。

スタイルのパターンに変化を付ける

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。

イントロを入れる

スタイルを鳴らす前に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押しておく、スタイルが鳴ると同時にイントロが入ります。数小節演奏されたあと、自動的にメインに移ります。

エンディングを入れる

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すとエンディングが入って、スタイルがストップします。



エンディング再生中に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、演奏にリタルタンド(だんだん遅くなる)がかかり、演奏がストップします。

メインを切り替える

メインにはAとBの2パターンがあり、演奏中に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、パターンが切り替わります。また切り替え時に自動的にフィルインが演奏されません。

スタート前に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、スタートしたときのメインA/Bが設定できます。

フィルインを入れる

演奏中に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、フィルインが自動的に挿入され、メインが切り替わります。



● セクションを使ったおすすめスタイル演奏

■ 演奏準備

1. [スタイル]ボタンを押して、好きなスタイルを選びます
2. [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします
3. [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します
4. [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAまたはメインBを選びます
5. シンクロスタートをオンにします

これで、メインパターンに入る前にイントロ再生ができる準備ができました。

■ 演奏スタート

6. 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします
7. [メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します(メインを切り替える/フィルインを入れる)

■ エンディング

8. [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します(エンディングを入れる)
曲の終わり(エンディング)にふさわしいフレーズを演奏して終わります。

エンディング演奏中にもう一度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、だんだん遅くなり演奏がストップします。

コードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードをご紹介します。

このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご参照ください。また、この楽器のコード辞書機能(22ページ)でも、コードを調べることができます。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♭5、6、m6、sus4、aug、dim7、7♭5、6(9)、sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。また、そのときのスタイル演奏は、リズムとベース音だけになります。

● 簡単なコードの押さえ方

通常は、上のように構成音を正確に押さえてコードを指定しますが、鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

〈Cの例〉



- メジャー (M)
ルートキー(根音: ★)を押さえてください。



- マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



- セブンス (7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。

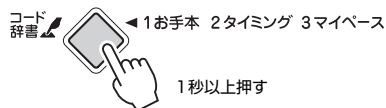


- マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

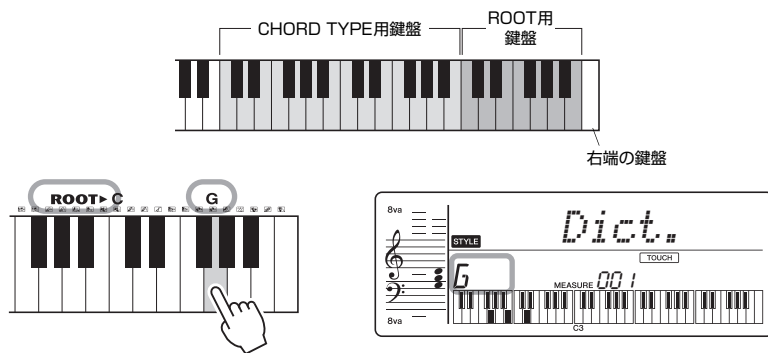
コード辞書でコードを調べる

コード名がわかっている、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

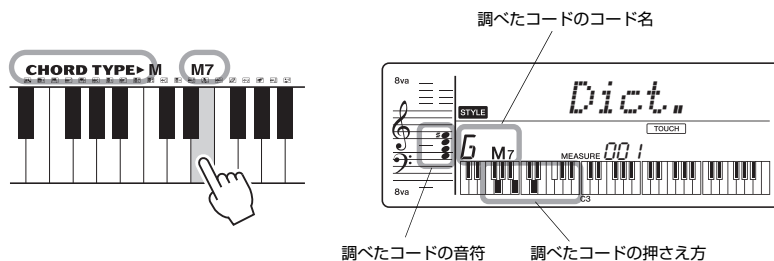
- 1 [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを1秒以上押します
画面に「Dict.」と表示されます。



- 2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上に書かれた「ROOT▶」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)
設定されたルート音が画面に表示されます。



- 3 鍵盤の上に書かれた「CHORD TYPE▶」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)
設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に譜面表示と鍵盤イラストで表示されます。



NOTE

- **メジャーコードについて**
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：
Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

[+]、[-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

- 4 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域(19ページ参照)でコードを押さえてみましょう
正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

スタイルを使って弾いてみよう！

19ページまたは20ページの手順にしたがい、練習曲「オーラ・リー」を弾いてみましょう。
左手でコードを弾き、右手でメロディーを弾きます。

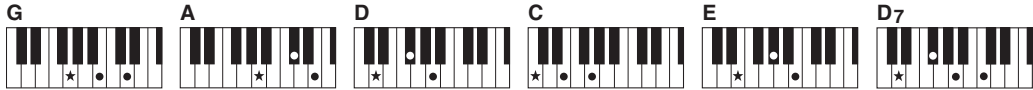
～練習曲～ オーラ・リー

おすすめスタイル：018 ラブソング
おすすめ楽器音：047 スtringス

作曲者名：G. Poulton

本編

■ 通常のコードの押さえかた



■ 簡単なコードの押さえかた



♩ = 70

左手 G A D G

右手
レ ソ ファ# ソ ラ ミ ラ ソ ファ# ミ ファ# ソ

左手 G A D G

右手
レ ソ ファ# ソ ラ ミ ラ ソ ファ# ミ ファ# ソ

左手 G C G

右手
シ シ シ シ シ シ シ ラ ソ ラ シ

左手 E A D7 G

右手
シ シ ド シ ラ ミ ラ ソ ファ# ミ ファ# ソ

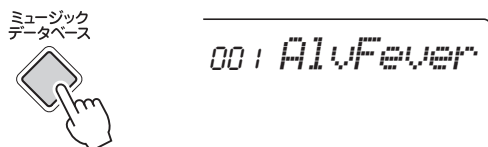
このページの音名は、すべて「固定ド」で表示しています。

弾きたい曲に合った設定をしよう—ミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になり、コードを弾き始めるだけで、スタイル演奏ができます。

1 [ミュージックデータベース]ボタンを押します

画面にミュージックデータベース名が表示されます。



2 弾きたい曲のイメージにあうミュージックデータベースを選びます

パネルに印刷されたカテゴリー名を参考に選びましょう。たとえばジャズを弾きたいときは、「スイング&ジャズ」の047~056のどれかを選びます。

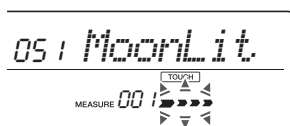
シンクロスタート(19ページ)待機状態になり、ビート表示が点滅します。

NOTE

- ミュージックデータベースリスト(56ページ)もご参照ください。

ミュージックデータベース

001~ポップス	057~イージーリスニング
011~ロック	072~ラテン
019~ダンス	081~カントリー
028~バラード	086~ボールルーム
039~リズム&ブルース	091~100 トラディショナル
047~スイング&ジャズ	

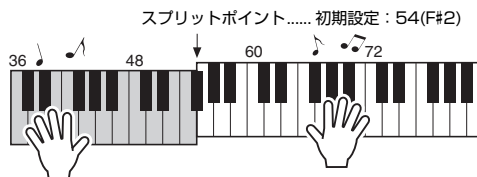


3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(19ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については21ページを参照してください。

NOTE

- スプリットポイントは機能設定で変更できます。(41ページ 機能番号005)

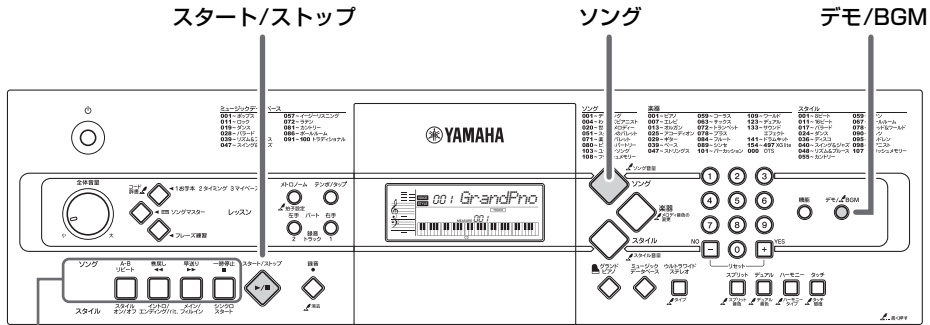


ストップさせたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。
[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押して終わることもできます。(20ページ)

ソングを鳴らしてみよう

この楽器にはソングが102曲入っています。ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。

鳴らして聞いてみましょう。

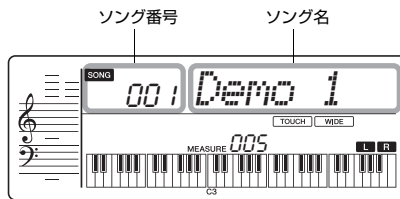


基本機能で、ソングを選んだときは、ポタンの上に印刷された機能が使えます。

好きなソングを1曲選んで聞く

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、[ソング]ボタンを押して、ソングを選択してみましょう。

ソングは、54ページのソングリストにあります。



[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングをストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- 電源を入れた直後は、ソング番号004が初期設定として選ばれています。ソング番号001~003を選びたいときは、[+]、[-]ボタンや、数字ボタンを使ってください。
- ソングの再生テンポは変更できます。(35ページ)
- ソングを鳴らしながら鍵盤を弾く場合、ソングの音量を変更することで、ソングと鍵盤演奏とのバランスをとることができます。設定は機能設定で行います。(41ページ 機能番号002) ショートカット操作 [ソング]ボタンを1秒以上押しと、直接機能設定の画面に入ることができます。

ソング

- 001~デモソング
- 004~わくわくピアニスト
- 020~世界のメロディー
- 051~スタイルのパレット
- 071~楽器のパレット
- 080~ピアノレパートリー
- 103~ユーザーソング
- 108~フラッシュメモリー

- この楽器で再現できるいろんな音をデモンストレーションしています。
- 初めての方でも練習できるように1つの曲をやさしい版と、チャレンジ版の2バリエーション用意しました。
- 歌い継がれる世界の民謡や、よく知られたクラシックの曲を集めました。右手でメロディーを弾いて参加しましょう。
- スタイル(自動伴奏データ)と一緒に曲演奏を楽しみましょう。(ソングマスターでは、右手のメロディー演奏ができるようになったら左手はコードのルートを感じる取り組みになっています。)
- ピアノ以外の楽器が主役の曲を集めました。オーケストラの伴奏と一緒に、その音色を体験しましょう。
- 世界の名曲や、よく知られたピアノの曲を集めました。オーケストラとの共演やソロスタイルで、ピアノの美しい響きをお楽しみください。

デモソングを再生する

[デモ/BGM] ボタンを押します。

ソング番号001、002、003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。(連続再生)

ストップさせたいときは[デモ/BGM] ボタンまたは[スタート/ストップ] ボタンを押します。

BGM再生する

[デモ/BGM] ボタンを押したときの連続再生の対象を、デモソングから内蔵ソング全曲、ユーザーソング、コンピューターから転送したソングに変えることができます。

再生対象はあらかじめ4つのグループとして用意されていますので、その中から1つ選ぶと、選んだグループ内のソングだけが連続再生されます。

1 [デモ/BGM] ボタンを1秒以上長押しします

「DemoGrp」と画面に数秒表示されたあと、現在選択されているグループが表示されます。



NOTE

- [機能] ボタンからもBGM再生するグループを設定できます。(43ページ 機能番号 037)

2 [+], [-] ボタンを押して、連続再生させたい対象を以下から1つ選びます

Demo	内蔵ソング(001～003番)
Preset	内蔵ソング全曲(001～102番)
User	ユーザーソング全曲(103～107番)
Download	コンピューターから楽器に転送したソング全曲(108番～)

NOTE

- User、Downloadにデータがない場合は、Demoが流れます。

3 [デモ/BGM] ボタンを押します

選んだグループが、連続再生されます。

ストップさせたいときは[デモ/BGM] ボタンまたは[スタート/ストップ] ボタンを押します。

NOTE

- [デモ/BGM] ボタンを押したあと、[+] ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-] ボタンを押すと、そのソングの先頭に戻ります。

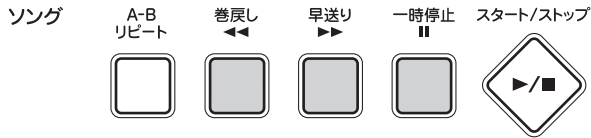
● ランダム再生

[デモ/BGM] ボタンを押したときに、そのとき再生対象として選ばれているグループ内のソングをランダムに再生させることができます。(手順2で「Demo」を選んだ場合は、ランダム再生できません)

設定は、機能設定で行ないます。(43ページ 機能番号 038)

ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[巻戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンでソングの再生をコントロールできます。



- [巻戻し]ボタン** : 再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻戻し中は、ソングは再生されません。
- [早送り]ボタン** : 再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。
- [一時停止]ボタン** : ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

NOTE

- A-Bリピート(34ページ)が設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。

NOTE

- [デモ/BGM]ボタンを使ってソングを鳴らしているときは、[巻戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンは使えません。

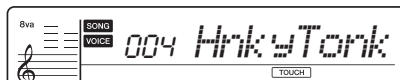
ソングのメロディー音色を変更する

ソングのメロディー音色を、好きな楽器音色に変えて鳴らすことができます。

- 好きなソングを選んで、鳴らします**
ソングの選び方は12ページをご参照ください。
- 好きな楽器音を選びます**
[楽器]ボタンを押し、数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、好きな楽器音を選びます。

NOTE

- ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。
- 楽器番号123~132を選んだ場合、楽器リストのMIDIプログラムチェンジNo.1に記載されている音色だけが鳴ります。



鍵盤を弾くと選んだ楽器音が鳴るので、聞いてみましょう。

- [楽器]ボタンを1秒以上押します**
「SONG MELODY VOICE」と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 手順の途中でソングがストップした場合は、[スタート/ストップ]ボタンを押し、もう一度鳴らしてください。



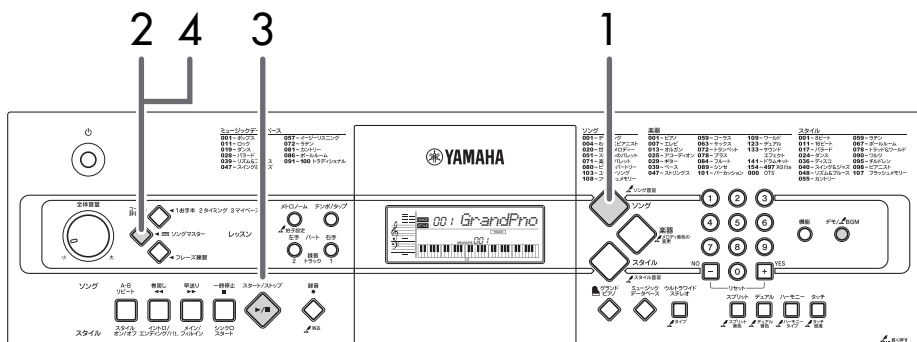
レッスン機能を使ってみよう

この楽器には、内蔵ソングを弾けるようになるためのレッスン機能があります。弾くコツを楽しく学べる「ソングマスター」と、弾くタイミングなどを学ぶ「お手本、タイミング、マイペース」、フレーズをくり返し練習できる「フレーズ練習」です。はじめて鍵盤に触れる方には、「ソングマスター」がおすすめです。

付属のソングブックに内蔵ソングの楽譜がのっていますので、ご活用ください。

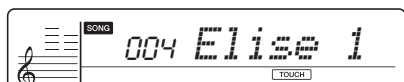
ソングマスター

ソングマスターでは、曲をマスターするために必要なフレーズを練習します。大事なポイントだけを取り出し(ステップ)で練習するので、1曲を効率よく学べます。弾き終わるたびに採点結果が表示され、60点以上で合格、次のステップへ進みます。内蔵曲004~102はすべて練習に使えますが、特に004~019の「わくわくピアニスト」カテゴリーの曲は、それぞれのステップが曲仕立てになっており、伴奏つきで楽しく練習できます。



1 レッスンしたいソングを選びます

「わくわくピアニスト」から、004「エリーゼのために」(やさしい)を選んでみましょう。ソングの選び方は12ページをご参照ください。

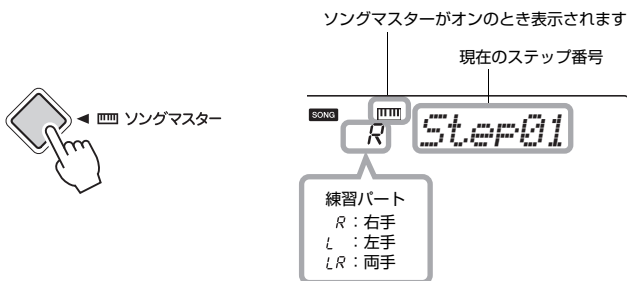


NOTE

- 001~003のソングはレッスンできません。ソングマスターがオンのときこれらのソングを選ぶと、画面に「NoLesson」と表示されます。

2 ソングマスターをオンにします

[ソングマスター]ボタンを押すと、ソングマスターがオンになり、画面には練習するステップの番号とパートが表示されます。



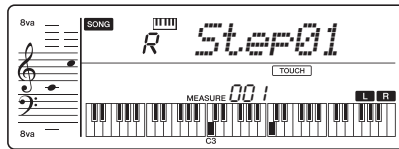
NOTE

- 練習するパートは、ステップごとにあらかじめ指定されています。
- 総ステップ数は曲によって異なります。

3 レッソンを始めましょう

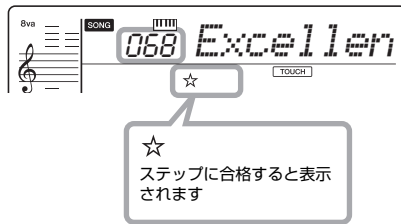
[スタート/ストップ]ボタンを押すとレッスンが始まります。

スタート/ストップ



カウント音が「カッ、コッ、カ」と鳴ったら弾き始めの合図ですので、曲に合わせて一緒に弾きましょう。画面には弾く音が表示されます。

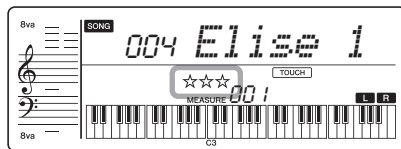
1ステップ弾き終わるごとに演奏が評価され、100点満点中の点数が画面に表示されます。60点以上のときは拍手が鳴り、次のステップへ自動的に進みます。



0~59点	同じステップに再挑戦です。自動的に同じステップが再生されます。
60~100点	合格です。次のステップに自動的に進みます。

ステップは[+]、[-]ボタンを押して先に進んだり、前に戻ることができます。

すべての曲には、1曲をとおして弾く仕上げのステップがあります。すべてのステップに合格するとソングマスターはオフになり、レッスンは終わります。



4 レッソンを終了します

レッスンの途中でも、[ソングマスター]ボタンをもう一度押すとソングマスターがオフになり、レッスンは終了します。

NOTE

- ステップによっては、カウントがゆっくりになるものがあります。

NOTE

- ここで[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して、31ページの「1 お手本」、[2 タイミング]、[3 マイペース]のレッスンモードと組み合わせることでレッスンすることもできます。組み合わせることでレッスンした場合は採点はされますが、合格はしません。タイミングと組み合わせた時は、上手に弾けると「Timing is Nice」、マイペースと組み合わせた時は、上手に弾けると「Play key is Nice」と表示されます。31ページの機能をオフにして、ソングマスターのみに戻りたいときは、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して画面にステップ番号を表示させると、選択中のステップが再開します。

NOTE

- 指定された練習パートが両手の場合、左手だけや右手だけでレッスンしても合格にはなりません。「L-Part is Nice」(左手パートは良く弾けました)などの評価のみが表示されます。

NOTE

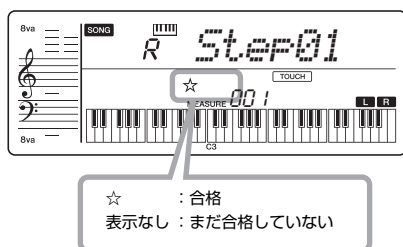
- 別のソングを選びたいときは、[ソング]ボタンを押すと画面に3秒間だけ現在選ばれているソング名が表示されますので、そのあいだに数字ボタンなどを使って選んでください。新しいソングを選ぶと、自動的にそのソングのまだ合格していない一番若い番号のステップが選ばれます。

合格結果の記録と消去

■ 記録

レッスンの結果は自動的に記録されますので、次回ステップやソングを選ぶと、前回の結果が画面に表示されます。画面上の☆を見れば、選んだステップやソングが合格済みかどうか、一目でわかります。

● ステップ選択時



● ソング選択時



■ 消去

この記録は消去できます。記録を消したいソングやステップを選んだ状態で[ソングマスター]ボタンを3秒以上押すと、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。次回ソングやステップを選んでも、前回の結果は表示されません。



Cleared

NOTE

- ソングやステップが鳴っていると消去できませんので、ソングやステップが鳴っている場合は音を止めてください。
- ソングの合格結果を消去すると、各ステップの記録もまとめて消去されます。

お手本、タイミング、マイペース

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンできます。レッスン方法は3段階です。

NOTE

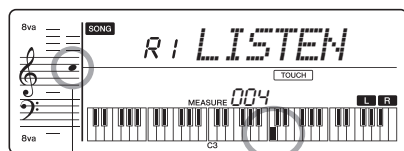
- コンピューターから楽器に転送したソング(SMFフォーマット0のみ)もレッスンに使えます。(45ページ)
- ユーザーソングはレッスンには使えません。

レッスン方法の紹介

■ レッスン1 お手本を聞く

レッスン1は鍵盤を弾く必要はありません。

選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えましょう。



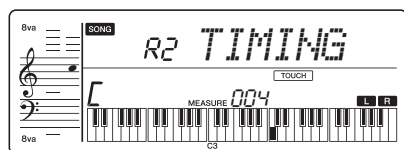
お手本メロディーの音符と鍵盤位置が表示されます

■ レッスン2 タイミング

鍵盤を弾くタイミングをレッスンしましょう。

レッスン2では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

メロディーのタイミングどおりに、好きな鍵盤を弾きます。



■ レッスン3 マイペース

正しい音を弾くレッスンをしましょう。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

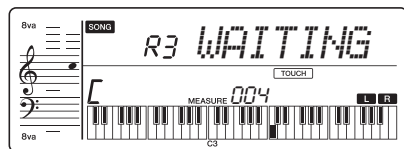
伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。

レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫です。

弾く人のペースに合わせてソングのテンポが変化します。(ユアテンポ)

NOTE

- ソングのテンポを変化させたくないとき、または通常のテンポで練習したいときは、機能設定で切り替えることができます。(43ページ 機能番号036)



レッスンの操作

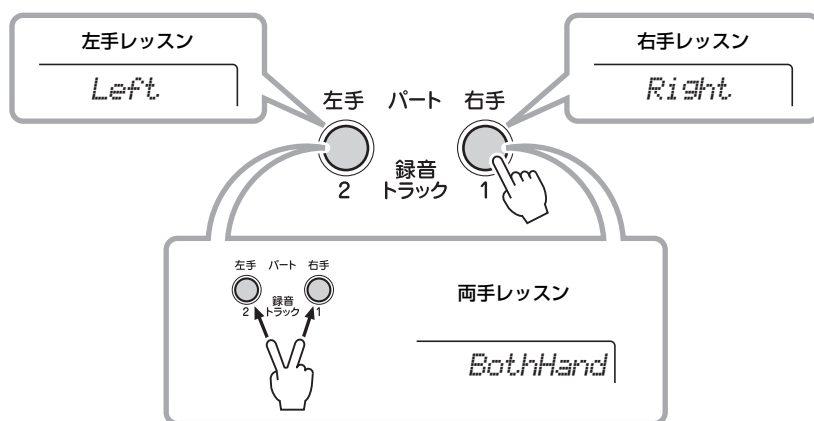
1 レッスンしたいソングを選びます

ソングの選び方は12ページをご参照ください。

2 レッスンしたいパートを選びます

右手のレッスンをしたいときは[右手]ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手]ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手]ボタンと[左手]ボタンを同時に押します。

画面には選んだパートが表示されます。

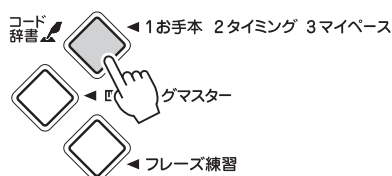


NOTE

- 次のソングは、右手練習用のソングです。
左手パートを選んだときは、「NoLPart」と表示され、左手および両手のレッスンはできません。
ソング番号：
020～050、
071～076、079
- コンピューターから転送したソングについては、左手パートがなくても「NoLPart」の表示は出ません。

3 レッスン方法を選びます

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押すたびに、レッスンモードは「1 お手本(LISTEN)」→「2 タイミング(TIMING)」→「3 マイペース(WAITING)」→「オフ」→「1 お手本(LISTEN)」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。



NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」を切り替えられます。

4 レッスンをはじめましょう

レッスン方法を選ぶと同時に、レッスン曲がスタートします。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

NOTE

- ソングレッスン中はデュアル音色とスプリット音色は使えません。
- スプリットポイントは、左手レッスンの場合「59(B2)、左手コードレッスンの場合は「54(F#2)」に固定され、変更できません。

採点

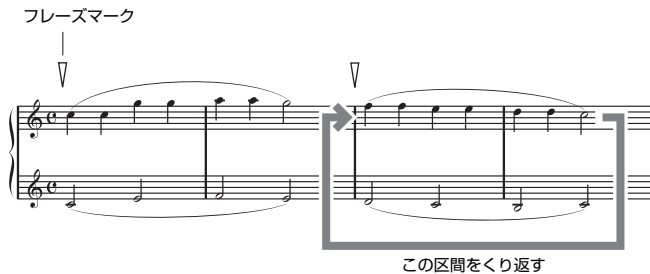
「2 タイミング」、「3 マイペース」で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。

その結果は4段階(OK, Good, Very Good!, Excellent!)で表示されます。

フレーズ練習

内蔵曲にはフレーズマークが入っているので(ソング番号001~003は除く)、練習したいフレーズだけ繰り返し再生させることができます。このとき自分の練習したい部分をミュート(消音)しておく、消音した部分を自分で弾いて練習することができます。(34ページ)

また、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して、31ページの「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」のレッスンモードと組み合わせる練習することもできます。



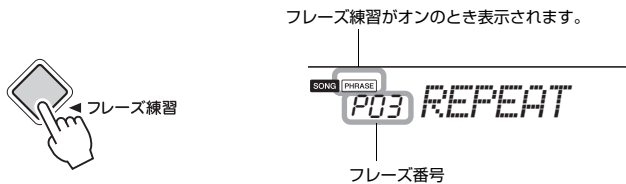
NOTE

- フレーズをくり返す機能はソングマスターがオンのときは使えませんので、あらかじめソングマスターをオフにしておいてください。
- ソングを変更したいときは、フレーズ練習モードをオフにしてから選んでください。

NOTE

- 31ページの機能と組み合わせるレッスンした場合は採点されません。レッスンモードをオフにしたいときは、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して画面にフレーズ番号を表示させてください。

ソングを再生させ、くり返したいフレーズのところで[フレーズ練習]ボタンを押します。選んだフレーズ番号が画面に表示され、そのフレーズがくり返し再生されます。



[+]、[-]ボタンでフレーズ番号を移動することができます。くり返しを解除するときは[フレーズ練習]ボタンをもう一度押します。

いくつかのフレーズをまとめて練習する

[A-B リpeat]ボタンを使って、いくつかのフレーズをまとめて練習することができます。

フレーズのくり返し中に[A-B リpeat]ボタンを押すと、フレーズの始まりが設定されます(A点)。曲は次のフレーズへと再生されますので、練習したい終わりのフレーズまできたら、もう一度[A-B リpeat]ボタンを押します(B点)。設定したAB間がくり返し再生されます。画面には「A-B REP」と表示されます。

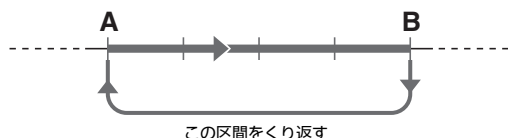
フレーズのA-Bリピートの設定を取り消すときは、[A-B リpeat]ボタンを押します。画面には「REPEAT」と表示され、解除した時点で選ばれているフレーズのみがくり返し再生されます。

NOTE

- A点だけを指定すると曲の終了位置が自動的にB点になり、A点から曲の最後までがくり返し再生されます。

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングの一部分「A(リピートの始まり)」、「B(リピートの終わり)」を設定して、その間の演奏をくり返し再生させます。

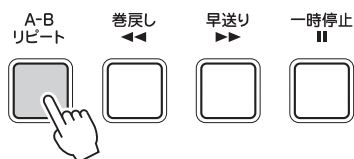


ソングを再生しながら、A点にしたいポイントで[A-B リピート]ボタンを押し、B点にしたいポイントでもう一度[A-B リピート]ボタンを押します。A-B間がくり返し再生されます。

NOTE

- くり返しの設定は小節単位で行ないます。
- 停止中でも[巻戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- 開始位置「A」を曲の先頭に設定したい場合、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押します。

ソング



くり返しの設定を取り消すときは、[A-B リピート]ボタンを押します。画面には「OFF REPEAT」と表示されます。

NOTE

- ソング番号を変えると、くり返しはキャンセルされます。

くり返し練習(再生)中に設定を取り消すと、そのまま通常の再生を続けます。

ミュート(消音)

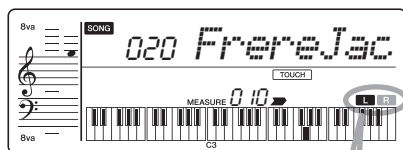
ソングはいくつかのトラックでできています。

ソングを再生中にトラック1かトラック2をミュートすることができます。

聞きたいパートのトラックだけ再生したり、弾きたいパートをミュートして、もう1つのパートを再生しながらミュートしたパートを自分で弾いて練習することができます。

- ソング再生中に[録音トラック 1]ボタンを押すと、トラック1の演奏がミュートされます。
- ソング再生中に[録音トラック 2]ボタンを押すと、トラック2の演奏がミュートされます。

ソング再生中、ミュートしたトラックのボタンをもう一度押すか、別のソングを選ぶと、ミュートは解除されます。



演奏データがあると点灯

ミュートするか、演奏データがないと消灯

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノームがセットされています。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

[メトロノーム] ボタンを押すとカチカチと鳴ります。

もう一度ボタンを押すと止まります。



メトロノームの速さは[テンポ/タップ]ボタンで調節します。(次の項目参照)

NOTE

- メトロノームの拍子、音量は機能設定で変更できます。(43ページ 機能番号031～033)

ショートカット操作

[メトロノーム] ボタンを1秒以上押し、直接拍子の設定画面に入ることができます。

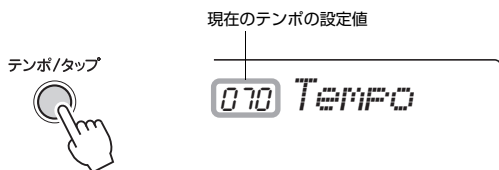
NOTE

- メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

テンポの調節

テンポを「♩=11～280」(1分間の拍数)の範囲で調整します。

1 [テンポ/タップ] ボタンを押して、画面にテンポを表示させます



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、テンポを設定します

NOTE

- [+]、[-] ボタンを同時に押すと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

タップ機能

ボタンを押したタイミング(テンポ)でソングやスタイルをスタートできます。ソングやスタイルを選んだあと、4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ] ボタンを叩くと、そのテンポでソング、スタイルがスタートします。



ソング、スタイル再生中は、2回叩くとテンポが変わります。

NOTE

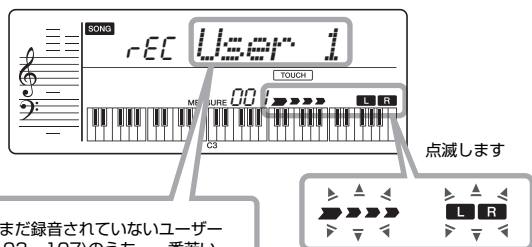
- スタイルの場合、スタイルのリズムだけがスタートします。[スタイル オン/オフ] ボタンを押してスタイルをオンにしたあと、自動伴奏圏域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。
- タップ機能で設定する場合、テンポは32～280の範囲になります。

演奏を録音してみよう

自分の演奏を、ユーザーソング (User 1~5 : ソング番号 103~107) として5曲まで録音できます。ユーザーソングとは、録音を入れるためのソングの入れものです。スタイル(コード変更含む)を鳴らして、自分の演奏と一緒に録音することもできます。

録音する

1 [録音]ボタンを押します



このとき画面には、まだ録音されていないユーザーソング(ソング番号103~107)のうち、一番若い番号のユーザーソングが表示されます。ユーザーソングを指定して録音したい場合は、[+]、[-]ボタンを押して、ユーザーソング番号を指定します。

注記

- ユーザーソングがすべて録音済みの場合
User 1(ソング番号103)が自動的に選ばれます。この場合の録音は上書き録音(すでに録音しているトラックのデータを消して新しく録音する)になりますので、大切なデータを消さないようご注意ください。(45ページ参照)

録音したいユーザーソングを選んだあと、スタイルがオンであれば、[スタイル]ボタンを押してスタイルを選ぶことができます。

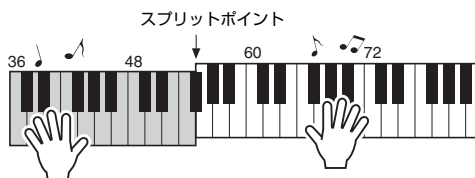
録音開始をやめたいときは、もう一度[録音]ボタンを押します(L R 点滅がストップ)。

NOTE 1

- [録音]ボタンを押したあとは、スタイルのオン/オフはできません。

2 録音を始めましょう

鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。



スタイルがオンの状態でスプリットポイントより左側の鍵盤を弾くとスタイルが鳴り始め、自分の演奏と一緒に録音されます。

スタイルがオフの状態で弾くと、自分の演奏だけが録音されます。

NOTE 1

- 録音容量：ユーザーソング1曲には、約10,000の音符数あるいは約5,500のコード数が録音できます。

3 録音をストップします

[スタート/ストップ]ボタンを押すと録音がストップし、ユーザーソングに書き込まれます。(Writing!表示)

今録音した演奏を聞くには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

- スタイルと一緒に録音するには、スタイルをオン (19ページの手順2)にしたあと手順どおり録音します。

ACMP ON
(ACMP ON点灯)

- 自分の演奏だけ録音するには、スタイルをオフにしたあと手順どおり録音します。

ACMP ON
(ACMP ON消灯)

注記

- “Writing!”表示中に電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。データが失われます。

NOTE

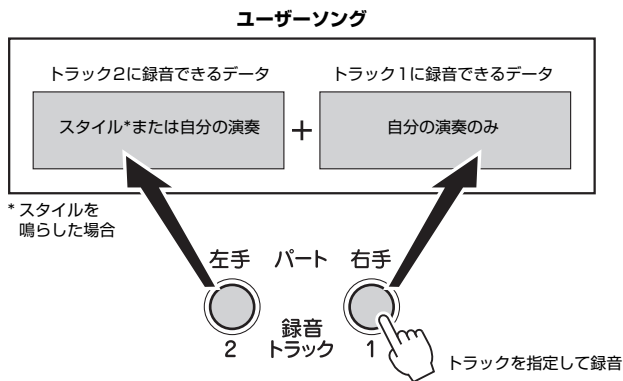
- ユーザーソングは、Musicsoft Downloaderというアプリケーションソフトを使って、コンピューターにバックアップすることができます。(45ページ参照)

トラックごとに録音する

ユーザーソングはトラック1とトラック2からできています。このトラックを指定して別々に録音できます。

トラック録音について

トラックを指定して録音をスタートすると、トラック別に上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)できます。(下図参照)

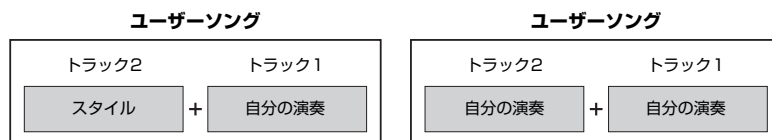


NOTE

- 前ページの手順で録音すると、トラック1に自分の演奏、トラック2にスタイル(スタイルを鳴らした場合)が入ります。

トラック1には自分の演奏のみ録音できます。

トラック2にはスタイルか自分の演奏のどちらかを録音できるので、下図のような構成のユーザーソングが作れます。



NOTE

- メトロノーム音、リバーブレベル、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- 以下の設定やボタンは録音手順に入ったあとは変更できないか、変更できても録音されません。

スタイル オン/オフ、スプリットポイント、リバーブタイプ、コーラストイプ、ハーモニータイプ、[機能]ボタン、[グランドピアノ]ボタン

トラックを指定して録音する

1 録音したいデータによって、スタイルをオンかオフにします

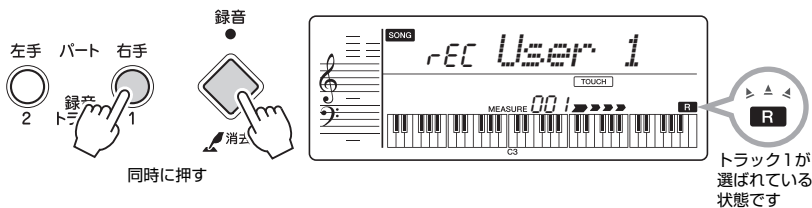
スタイルを録音したいときはスタイルをオン(ACMP ON点灯)、自分の演奏を録音したいときはスタイルをオフ(ACMP ON消灯)にします。

2 録音したいトラックを指定します

スタイルを録音したいときはトラック2を指定してください。自分の演奏を録音したいときは、どちらのトラックを指定してもかまいません。

●トラック1に録音する場合

[録音]ボタンを押しながら[録音トラック 1]ボタンを押します。

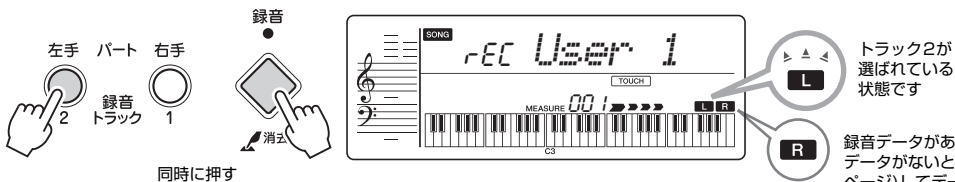


NOTE 1

- トラックを指定せずに録音すると、トラック1、2とも新しいデータで上書き録音されてしまいますので、ご注意ください。
- トラック1を指定したとき、画面にLとRが両方点滅した場合は、スタイルがオンのままトラック1を指定しています。自分の演奏を録音したいときは[録音トラック 2]ボタンを押してLの点滅をストップさせます。スタイルを録音したいときは[録音]ボタンを押して録音開始をキャンセルし、もう一度ははじめからやり直します。

●トラック2に録音する場合

[録音]ボタンを押しながら[録音トラック 2]ボタンを押します。



録音データがあるとき点灯します。データがないときと、ミュート(34ページ)してデータを鳴らさないようにしたときは消灯します

3 [+], [-]ボタンを押して、録音したいユーザーソングの番号を選びます

rEC User 3

トラック2にスタイルを録音する場合は、ここで[スタイル]ボタンを押してスタイルを選びます。

NOTE 1

- リズムだけ録音したいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押してリズムだけスタートさせ、[イントロ/エンディング/rit.]ボタンや[メイン/フィルイン]ボタンを押してセクションを入れたり切り替えたりしてください。
- 録音済みのトラックを再生しながら(トラック表示点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示消灯)、他のトラックを録音することもできます。

4 録音を始めましょう

36、37ページの手順2、3を行ないます。

スタイルを録音するときはスプリットポイントより左側を弾きます。自分の演奏を録音するときは、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

ユーザーソングの消去

録音済みのユーザーソングを消去します。

NOTE

- ユーザーソングのトラックごとの消去はできません。

- 1 [ソング] ボタンを押して、数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、消去したいユーザーソングの番号を選びます

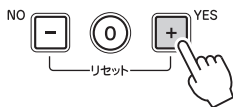


- 2 [録音] ボタンを1秒以上押します
ソングを消去する画面になります。



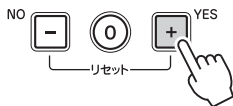

ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO] ボタンを押します。

- 3 [+ / YES] ボタンを押します
ソングを消去してよいか確認するメッセージが表示されます。




ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO] ボタンを押します。

- 4 消去するときは、もう一度、[+ / YES] ボタンを押します
消去中の画面が表示され、ソングが消去されます。




バックアップと初期化

バックアップ

以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻りたいときは、下記の「初期化」を行なってください。

● バックアップされる内容

- ・ユーザーソング
- ・スタイル番号107に登録されたスタイルファイル
- ・タッチレスポンス オン/オフ
- ・ソングとステップの合格記録
- ・機能設定の各設定：チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、ユアテンポ、デモグループ、デモ再生モード、デモキャンセル、マスターEQタイプ、パネルサステイン、オートパワーオフ

NOTE

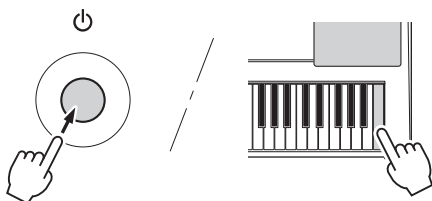
- ・バックアップデータは Musicsoft Downloader を使ってコンピューターに保存できます。詳しくは45ページの「楽器とコンピューターの間でデータを送受信する」をご参照ください。

初期化

この楽器の設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻せます。初期化すると、すべてのデータが消えてしまいますので、大切なデータはあらかじめコンピューターに保存しておきましょう。

初期化の方法

鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れると、楽器は初期設定に戻ります。



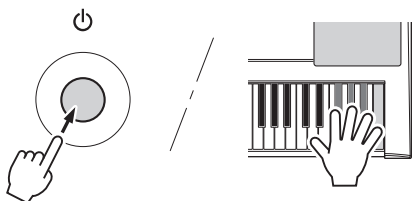
コンピューターから転送されたファイルだけは、初期化では削除できませんので、「ファイルの削除」を行なってください。

注記

- ・初期化するとユーザーソングと、スタイル番号107番の登録も消去されます。

ファイルの削除

コンピューターから本体内部メモリーに転送したソングデータやスタイルファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



注記

- ・「ファイルの削除」を行なうと、購入した有料のソングデータやスタイルファイルも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じて Musicsoft Downloader (45ページ) でコンピューターに保存しましょう。

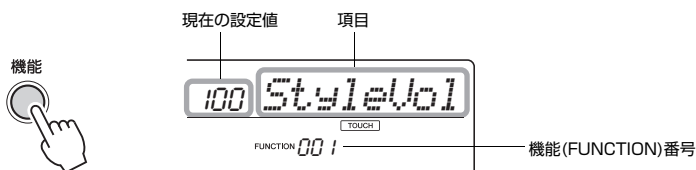
機能設定

チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。まず、機能設定リストを見てください。設定したい項目を見つけたら、その機能(FUNCTION)番号、または画面表示を選び、設定を変えます。

機能設定の仕方

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。
[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。



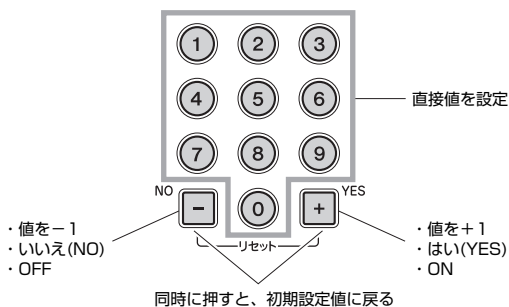
小項目がある場合は、項目が数秒表示されたあと、小項目が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能(FUNCTION)番号は表示されません。小節表示になります。

2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、値を設定します

また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンド、スタイルの登録を除く)



NOTE

- 機能設定のいくつかの項目は、設定した時点で記憶されます。どの項目が記憶されるかについては、40ページの「バックアップされる内容」をご覧ください。

NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル]、[グランドピアノ]ボタンのいずれかを押します。

■機能設定リスト

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	StyleVol	000~127	100	スタイル選択時、スタイルの再生音量を設定します。
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時、ソングの再生音量を設定します。
楽器全体					
003	トランスポーズ (音の高さを変える)	TransPos	-12~00~12	00	楽器全体の音の高さを半音単位で変えます。弾く鍵盤を変えずに、ほかの楽器や歌う人の声の高さに半音単位でキー(調)を合わせることができます。 *ドラムキットの音の高さは変えられません。
004	チューニング(音の高さを微調整する)	Tuning	427.0~453.0 Hz	440.0 Hz	楽器全体の音の高さを微調整します。(約0.2Hz単位) *ドラムキットの音の高さは変えられません。
005	スプリットポイント	SplitPnt	000~127 (C-2~G8)	54(F#2)	楽器のメイン音色とスプリット音色の境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントもこの設定が当てられます。
006	タッチ感度	TouchSns	1 Soft 2 Medium 3 Hard	2 Medium	タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度を設定します。設定値が大きくなるほど、弾く強さによる音量変化がつけやすくなります。
ファイル操作					
007	スタイルの登録	StyleReg	001~nnn	—	スタイルファイルを登録します。(46ページ)

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
メイン音色					
008	メイン音色音量	<i>M. Volume</i>	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
009	メイン音色のオクターブ	<i>M. Octave</i>	-2~0~2	*	メイン音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。
010	メイン音色のコーラスセンドレベル	<i>M. Chorus</i>	000~127	*	メイン音色にどれだけコーラスをかけるか設定します。
デュアル音色 (新しく重ねた楽器音の設定)					
011	デュアル音色	<i>D. Voice</i>	001~497	*	デュアル音色の楽器音を設定します。
012	デュアル音色音量	<i>D. Volume</i>	0~127	*	デュアル音色の音量を設定します。
013	デュアル音色のオクターブ	<i>D. Octave</i>	-2~0~2	*	デュアル音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。
014	デュアル音色のコーラスセンドレベル	<i>D. Chorus</i>	000~127	*	デュアル音色にどれだけコーラスをかけるか設定します
スプリット音色 ([スプリット] ボタンを押して左側で鳴る音の設定)					
015	スプリット音色	<i>S. Voice</i>	001~497	*	スプリット音色の楽器音を設定します。
016	スプリット音色音量	<i>S. Volume</i>	000~127	*	スプリット音色の音量を設定します
017	スプリット音色のオクターブ	<i>S. Octave</i>	-2~0~2	*	スプリット音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。
018	スプリット音色のコーラスセンドレベル	<i>S. Chorus</i>	000~127	*	スプリット音色にどのくらいコーラスをかけるか設定します。
エフェクト					
019	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	**	リバーブタイプを設定します。10はリバーブオフ。リバーブタイプリスト参照(57ページ)
020	リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
021	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1~5	**	コーラスタイプを設定します。5はコーラスオフ。コーラスタイプリスト参照(57ページ)
022	パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	OFF	メイン、デュアル音色に常にサステイン(音の余韻)をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。
023	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	1 Speaker 2 Flat	1 Speaker	スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。 Speaker : 楽器内部スピーカーをそのまま使う場合 Flat : ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合
024	ワイドタイプ	<i>Wide</i>	1~3	2	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります。
ハーモニー					
025	ハーモニータイプ	<i>HarmType</i>	01~26	*	ハーモニータイプを設定します。ハーモニータイプリスト参照(57ページ)
026	ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	*	ハーモニータイプ1~5が選ばれているときの、ハーモニー音量を設定します。
MIDI					
027	PC設定	<i>PC mode</i>	OFF/PC1/ PC2	OFF	外部MIDI 機器と接続するときのMIDI設定を、一括で切り替えます。「PC設定」参照(43ページ)
028	ローカルコントロールオン/オフ	<i>Local</i>	ON/OFF	ON	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。 ON(ローカルオン) 本体の演奏およびMIDI INから受信した情報をこの楽器で発音します。 OFF(ローカルオフ) 本体の演奏はこの楽器で発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報はこの楽器で発音します。
029	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
030	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	—	この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。 [+/YES] ボタンを押すと実行、[-/NO] ボタンを押すとキャンセルします。
メトロノーム					
031	メトロノームの拍子(分子)	<i>TimeSign</i>	00~60	**	メトロノームの拍子を設定します。 1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴りません。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
032	メトロノームの拍子(分母)	<i>TimeSigD</i>	2分音符、 4分音符、 8分音符、 16分音符	**	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
033	メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン					
034	レッスンの右手パート	<i>R-Part</i>	01~16	01	コンピューターから転送したソングをレッスンにつかうとき、右手パートとして再生させるチャンネルを設定します。46ページ「転送したソングファイルレッスンに使うには」を参照。
035	レッスンの左手パート	<i>L-Part</i>	01~16	02	コンピューターから転送したソングをレッスンにつかうとき、左手パートとして再生させるチャンネルを設定します。46ページ「転送したソングファイルレッスンに使うには」を参照。
036	ユアテンポ	<i>YourTemp</i>	ON/OFF	ON	「マイペース」のソングのテンポを、弾くペースに合わせて変化する(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
デモ					
037	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1 Demo 2 Preset 3 User 4 Download	1 Demo	再生させるデモグループを選択します。
038	デモ再生モード	<i>PlayMode</i>	1 Normal 2 Random	1 Normal	デモグループの再生方法を選択します。 1 Normal : 番号順に再生します。 2 Random : 選ばれているグループ内のソングをランダムに再生します。
039	デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	OFF	オン(ON)にすると[デモ/BGM] ボタンを押してもソングは鳴りません。オフ(OFF)にすると鳴ります。
パワーセーブ					
040	オートパワーオフ	<i>AutoOff</i>	OFF、 5/10/15/ 30/60/120 (分)	30	楽器の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。

* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」ごとに最適な設定値になっています。

■ PC設定(機能番号 027)

ローカル設定、外部クロック設定などを、以下の表のように一括で切り替えます。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト**	オフ	オフ	オン
スタイルアウト***	オフ	オフ	オン
キーボードアウト****	オフ	オン	オン

* PC2は将来の拡張用の設定です。

** ソングの演奏時に、ソングデータをMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。

*** スタイルの演奏時に、スタイルデータをMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。

**** 鍵盤の演奏情報をMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。

NOTE

- ソングアウト、スタイルアウト、キーボードアウトはPC設定でのみ設定できません。個別の設定はできません。
- ユーザーソングはソングアウトできますが、それ以外のソングはソングアウトできません。

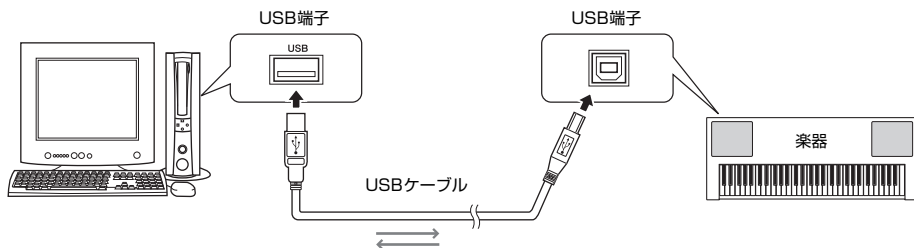
コンピューターと接続してお使いになりたい方へ

コンピューターとこの楽器を接続することで、コンピューターと楽器の間で演奏情報(MIDIデータ)を送受信できます。(この場合、コンピューター側には音楽用のアプリケーションソフトが必要です)
また、Musicsoft Downloader(ミュージックソフトダウンローダー)をコンピューターにインストールすると、楽器とコンピューターの間でデータを送受信できます。(45ページ参照)

MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。
ローカルオン/オフなどのMIDIの設定は、機能設定(42ページ 機能番号027~030)で行ないます。

コンピューターと接続する

- 1 USBケーブルを接続する前に、楽器の電源を切る
- 2 コンピューターを起動させる
コンピューター上のアプリケーションは、起動させないでください。
- 3 楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続する



- 4 楽器の電源を入れる
お使いのコンピューターにUSB-MIDIドライバーが自動でインストールされます。
対応OS : Windows XP(SP3以上)/ Vista *32ビットのみ対応、
Windows 7、Mac OS X Version 10.5.0 ~ 10.6.x

通常はこの状態で通信できますが、動作が不安定だったり、不具合が発生したりする場合は、ヤマハ標準のUSB-MIDIドライバーを下記のURLからインストールしてお使いください。インストール方法は、ダウンロードファイルに付属されているインストールガイドを参照してください。

http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/
ヤマハ標準のUSB-MIDIドライバーの対応OSについては、上記URLでご確認ください。

■ USB端子ご使用時の注意

USB端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動したり、本体の電源を入れなおしてください。

注記

- USBケーブルは、ABタイプのもをご使用ください。また、3メートル以下のケーブルをご使用ください。(USB3.0ケーブルはご使用になれません)
- USB端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- 本体の電源を入れる前に、USB端子とコンピューターを接続してください。
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - 本体から演奏データが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、本体からデータが送信されます。)
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。

楽器とコンピューターの間でデータを送受信する

この楽器はソング(1~102)を内蔵していますが、そのほかに108番以降のソング番号に、コンピューターからソングデータを転送することができます。転送したSMFフォーマット0*のソングは鳴らしたり、レッスンしたりすることができます。また、コンピューターから楽器内部の内部メモリーにスタイルファイルを転送することもできます。この操作をするためには、ソング転送用アプリケーション「Musicsoft Downloader」をダウンロード(無料)し、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。コンピューターとの接続は、44ページを参照ください。

* SMFフォーマット0は、演奏データを記録するシーケンスフォーマットの1つです。市販のソングデータの多くがSMFフォーマット0でつくられています。

Musicsoft Downloaderをインストールする

コンピューターを使用し、インターネット上の以下のURLからMusicsoft Downloaderをダウンロードします。続けてインストールを行ないます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

ミュージックソフトダウンローダーを使用するために必要なコンピューターシステムは、上記URLでご確認ください。

NOTE

- 左記URLへ接続していただくこと、Musicsoft Downloaderの最新バージョンが入手できます。また、インストールの方法もご案内してあります。バージョンは5.6.1以上をご使用ください。

Musicsoft Downloaderを使ってファイルを送受信する

Musicsoft Downloaderを使って、楽器の内部メモリーにソングファイルまたはスタイルファイルを転送します。また、バックアップデータ(“ソングとステップの合格記録”を除く)を、「バックアップファイル」としてコンピューターに送信します。

Musicsoft Downloaderの使用方法は、Musicsoft Downloaderについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

NOTE

- 以下の場合には、「Musicsoft Downloader」からこの楽器にアクセスできません。
 - スタイルが再生しているとき
 - ソングが再生しているとき

注記

- Musicsoft Downloaderでソングデータを転送するときは必ず電源アダプターを使用してください。電池でご使用中、送受信時に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。
- データ送信中は電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。送信中のデータが保存されないだけではなく、内部メモリーの動作が不安定になり、メモリー内容すべて消える可能性があります。

● 楽器がコンピューターから受信できる内容

- ソング量 : 最大256ファイル(ソング番号108~)
- データ量 : 約1.7MB
- データフォーマット : SMF Format 0と1
- ファイル : 11PK3.BUP(ユーザーファイル)
 - ***.mid (MIDIソング)
 - ***.sty (スタイルファイル)

【操作】

ファイル追加後、「電子楽器」→「Flash Memory」にファイルを移動します。

NOTE

- 楽器の操作を行なうには、Musicsoft Downloaderの画面を閉じて終了させる必要があります。
- ファイル名が全角文字だと転送できません。半角文字(カナ、英数字)をご使用ください。

● **楽器からコンピューターへ送信できる内容**

- ・バックアップファイル：11PK3.BUP(ユーザーソングを含むバックアップデータ)
- ・コンピューターから転送したソング

【操作】

「電子楽器」→「System Drive」の中にある「11PK3.BUP」をコンピューターに移動します。

● **内部メモリー内のソングデータを削除する**

コンピューターから楽器へ転送したソング(ソング番号108～)を1曲ずつ削除するときは、Musicsoft Downloaderの画面上で行なってください。すべての曲を削除したいときは、40ページの「ファイルの削除」を行なってください。

● **転送したソングファイルをレッスンに使うには**

コンピューターから転送した曲をレッスンに使うときは、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるかを設定します。(43ページの機能設定リスト「レッスンの右手パート」「レッスンの左手パート」参照)

転送したソングを選び、画面に「R-Part」(機能番号034)/「L-Part」(機能番号035)が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。数字ボタン**[0]～[9]**や、**[+]**、**[-]**を押して、再生させたいチャンネルを選びます。

右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。

【NOTE】

- ・内蔵ソングは送信できません。
- ・「ソングとステップの合格記録」はバックアップデータとして、コンピューターに保存されません。

注記

- ・ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のためにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。
- ・コンピューター上でバックアップファイルをリネーム(書き換え)したり、変更しないでください。楽器が誤動作する可能性があります。

スタイルファイルの登録

この楽器には106個のスタイルが内蔵されていますが、そのほかに107番のスタイル番号に、コンピューターからスタイルファイル(拡張子.sty)を登録することで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

スタイルファイルの登録機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておく必要があります。転送の詳しい手順については45ページ「楽器とコンピューターの間でデータを送受信する」をご覧ください。

ここでは、すでにコンピューターから楽器内に転送されたスタイルファイルを、スタイル番号107に登録する手順をご説明します。

1 **【機能】ボタンを何度か押して、スタイルファイル登録の項目**

「StyleReg」(機能番号007)を表示させます

2秒後、登録可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、**[+]**、**[-]** ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選べます。

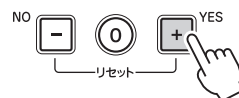
StyleReg

2 **登録を実行します**

目的のスタイルファイルを表示させた状態で、数字の**[0]** ボタンを押します。



3 **登録実行の確認を求めるメッセージが表示されますので、[+ / YES] ボタンを押して、ロードを実行します**



困ったときは

現象	原因と解決方法
【 ⓪ 】(スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカークーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	ヘッドフォン/外部出力端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
	MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(42ページ 機能番号028)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(22ページ)を使用していないですか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアル音色やスプリット音色、スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
ハーモニーが鳴らない。	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。
【スタート/ストップ】ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？外部クロックを(OFF)に設定してください。(42ページ 機能番号029)
【スタイル オン/オフ】ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず【スタイル】ボタンを押してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(41ページ 機能番号001)
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？19ページを参考に、機能設定(41ページ 機能番号005)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP ON表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度【スタイル オン/オフ】ボタンを押してACMP ONを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。 電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです。(9ページ)オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定でオートパワーオフをOFFに設定してください。(43ページ 機能番号040)

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたとすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ
2	0	112	2	ブライトピアノ
3	0	112	7	ハーブシコード
4	0	112	4	ホンキートンクピアノ
5	0	112	3	ミディグランドピアノ
6	0	113	3	CP 80
エレピ				
7	0	114	5	クール! ギャラクシーエレクトリックピアノ
8	0	113	6	ハイパータインズ
9	0	112	5	ファンキーエレクトリックピアノ
10	0	112	6	DXモダンエレクトリックピアノ
11	0	114	6	ビーナスエレクトリックピアノ
12	0	112	8	クラビ
オルガン				
13	0	112	17	ジャズオルガン 1
14	0	113	17	ジャズオルガン 2
15	0	112	19	ロックオルガン
16	0	114	19	パープルオルガン
17	0	112	18	クリックオルガン
18	0	116	17	ブライトオルガン
19	0	127	19	シアターオルガン
20	0	121	20	16+2'オルガン
21	0	120	20	16+4'オルガン
22	0	113	20	チャペルオルガン
23	0	112	20	パイプオルガン
24	0	112	21	リードオルガン
アコーディオン				
25	0	112	22	ミュゼットアコーディオン
26	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
27	0	113	24	バンドネオン
28	0	112	23	ハーモニカ
ギター				
29	0	112	25	クラシックギター
30	0	112	26	フォークギター
31	0	112	27	ジャズギター
32	0	117	28	60年代風クリーンギター
33	0	113	26	12弦ギター
34	0	112	28	クリーンギター
35	0	113	27	オクターブギター
36	0	112	29	ミュートギター
37	0	112	30	オーバードライブギター
38	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
39	0	112	34	フィンガーベース
40	0	112	33	アコースティックベース
41	0	112	35	ピックベース
42	0	112	36	フレットレスベース
43	0	112	37	スラップベース
44	0	112	39	シンセベース
45	0	113	39	ハイQベース
46	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
47	0	112	49	ストリングス
48	0	112	50	チェンバーストリングス

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
49	0	113	50	スローストリングス
50	0	112	45	トレモロストリングス
51	0	112	51	シンセストリングス
52	0	112	46	ピチカートストリングス
53	0	112	41	バイオリン
54	0	112	43	チェロ
55	0	112	44	コントラバス
56	0	112	47	ハーブ
57	0	112	106	パンジョー
58	0	112	56	オーケストラヒット
コーラス				
59	0	112	53	コーラス
60	0	113	53	ボーカルアンサンブル
61	0	112	55	エアコーラス
62	0	112	54	ボックスフーマーナ
サククス				
63	0	112	67	テナーサククス
64	0	112	66	アルトサククス
65	0	112	65	ソプラノサククス
66	0	112	68	バリトンサククス
67	0	114	67	プレッシャーテナーサククス
68	0	112	72	クラリネット
69	0	112	69	オーボエ
70	0	112	70	イングリッシュホルン
71	0	112	71	バスーン
トランペット				
72	0	112	57	トランペット
73	0	112	58	トロンボーン
74	0	113	58	トロンボーンセクション
75	0	112	60	ミュートトランペット
76	0	112	61	フレンチホルン
77	0	112	59	チューバ
ブラス				
78	0	112	62	ブラスセクション
79	0	113	62	ビッグバンドブラス
80	0	113	63	80年代風ブラス
81	0	119	62	メローホーン
82	0	114	63	テクノブラス
83	0	112	63	シンセブラス
フルート				
84	0	112	74	フルート
85	0	112	73	ピッコロ
86	0	112	76	パンフルート
87	0	112	75	リコーダー
88	0	112	80	オカリナ
シンセ				
89	0	112	81	矩形波リード
90	0	112	82	ノコギリ波リード
91	0	115	82	アナログン
92	0	119	82	ファーゴ
93	0	112	99	スターダスト
94	0	112	86	ボイスリード
95	0	112	101	ブライトネス
96	0	112	92	ゼノンパッド
97	0	112	95	イクイノックス

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
98	0	112	89	ファンタジア
99	0	113	90	ターク ムーン
100	0	113	101	ベル パッド
パーカッション				
101	0	112	12	ビブラフォン
102	0	112	13	マリンバ
103	0	112	14	シロフォン
104	0	112	115	スチール ドラム
105	0	112	9	チェレスタ
106	0	112	11	ミュージック ボックス
107	0	112	15	チューブラー ベル
108	0	112	48	ティンパニ
ワールド				
109	0	115	111	アウフ
110	0	117	74	ディズ
111	0	116	106	ビバ
112	0	0	105	シタール
113	0	0	16	ダルシマー
114	0	98	106	ウード
115	0	0	107	三味線
116	0	113	108	グチェン
117	0	0	108	琴
118	0	0	109	カリンバ
119	0	0	110	バグパイプ
120	0	0	111	フィドル
121	0	0	112	シャナイ
122	126	0	128	スタンダードキット1 + 中国打楽器
デュアル*				
123	0	112	1	オクターブ ピアノ
124	0	112	1	ピアノ+ストリングス
125	0	112	1	ピアノパッド
126	0	0	6	エレクトリックピアノパッド
127	0	0	49	オクターブストリングス
128	0	0	62	オクターブプラス
129	0	0	49	オーケストラトゥッティ
130	0	0	53	オクターブコーラス
131	0	0	62	ジャズセクション
132	0	0	74	フルート & クラリネット
サウンドエフェクト				
133	0	0	121	フレット ノイズ
134	0	0	122	プレス ノイズ
135	0	0	123	海辺
136	0	0	124	鳥のさえずり
137	0	0	125	電話
138	0	0	126	ヘリコプター
139	0	0	127	拍手
140	0	0	128	銃声
ドラムキット				
141	127	0	1	スタンダード キット 1
142	127	0	2	スタンダード キット 2
143	127	0	9	ルーム キット
144	127	0	17	ロック キット
145	127	0	25	エレクトロニック キット
146	127	0	26	アナログ キット
147	127	0	113	ダンス キット
148	127	0	33	ジャズ キット
149	127	0	41	ブラッシュ キット
150	127	0	49	シンフォニー キット
151	126	0	1	SFX キット 1
152	126	0	2	SFX キット 2
153	126	0	113	サウンド エフェクト キット

* このカテゴリーの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。
MIDIプログラムチェンジNO.に記載されている音色がメイン音色となります。

[XGlite楽器/XGliteオプション楽器*リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGピアノ				
154	0	0	1	グランドピアノ
155	0	1	1	グランドピアノ KSP
156	0	40	1	ピアノ ストリングス
157	0	41	1	ドリーム
158	0	0	2	ブライト ピアノ
159	0	1	2	ブライト ピアノ KSP
160	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
161	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
162	0	32	3	デチューンド CP80
163	0	0	4	ホンキートンクピアノ
164	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
165	0	0	5	エレクトリックピアノ1
166	0	1	5	エレクトリックピアノ1 KSP
167	0	32	5	コーラス エレクトリックピアノ1
168	0	0	6	エレクトリックピアノ2
169	0	1	6	エレクトリックピアノ2 KSP
*170	0	32	6	コーラス エレクトリックピアノ2
171	0	41	6	DX+アナログ エレクトリックピアノ
172	0	0	7	ハーブシコード
173	0	1	7	ハーブシコード KSP
174	0	35	7	ハーブシコード2
175	0	0	8	クラビ
176	0	1	8	クラビ KSP
XGクロマティック				
177	0	0	9	チェレスタ
178	0	0	10	グロッケンシュビール
179	0	0	11	オルゴール1
180	0	64	11	オルゴール2
181	0	0	12	ビブラフォン
182	0	1	12	ビブラフォン KSP
183	0	0	13	マリンバ
184	0	1	13	マリンバ KSP
185	0	64	13	サイン マリンバ
186	0	97	13	マリンバ
187	0	98	13	ログドラム
188	0	0	14	シロフォン
189	0	0	15	チューブラーベル
190	0	96	15	チャーチベル
191	0	97	15	カリヨン
192	0	35	16	ダルシマー 2
193	0	96	16	ツィンパロン
194	0	97	16	サントゥール
XGオルガン				
195	0	0	17	ドローバーオルガン
196	0	32	17	デチューンド ドローバーオルガン
197	0	33	17	60's ドローバーオルガン1
198	0	34	17	60's ドローバーオルガン2
199	0	35	17	70's ドローバーオルガン1
200	0	37	17	60's ドローバーオルガン3
201	0	40	17	16+2 ² /3
202	0	64	17	オルガンベース
203	0	65	17	70's ドローバーオルガン2
204	0	66	17	チージーオルガン
205	0	67	17	ドローバーオルガン2
206	0	0	18	パーカッシブオルガン
207	0	24	18	70's パーカッシブオルガン
208	0	32	18	デチューンド パーカッシブオルガン
209	0	33	18	ライトオルガン
210	0	37	18	パーカッシブオルガン2
211	0	0	19	ロックオルガン
212	0	64	19	ロータリーオルガン
213	0	65	19	スロー ロータリー
214	0	66	19	ファスト ロータリー
215	0	0	20	チャーチオルガン
216	0	32	20	チャーチオルガン3
217	0	35	20	チャーチオルガン2
218	0	40	20	ノートルダム
219	0	64	20	オルガンフルート
220	0	65	20	トレモロ オルガンフルート
221	0	0	21	リードオルガン

楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
222	0	40	21	パフオルガン
223	0	0	22	アコーディオン
224	0	0	23	ハーモニカ
225	0	32	23	ハーモニカ2
226	0	0	24	タンゴアコーディオン
227	0	64	24	タンゴアコーディオン2
XGギター				
228	0	0	25	ナイロン弦ギター
229	0	43	25	ペロシティー ギターハーモニクス
230	0	96	25	ウクレレ
231	0	0	26	スチール弦ギター
232	0	35	26	12弦ギター
233	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
234	0	41	26	スチール弦ギター & ボディースOUND
235	0	96	26	マンドリン
236	0	0	27	ジャズギター
237	0	32	27	ジャズアンプ
238	0	0	28	クリーンギター
239	0	32	28	コーラスギター
240	0	0	29	ミュートギター
241	0	40	29	ファンクギター
242	0	41	29	ミュート スチール弦ギター
243	0	45	29	ジャズマン
244	0	0	30	オーバードライブギター
245	0	43	30	ギター ピンチ
246	0	0	31	ディストーションギター
247	0	40	31	フィードバックギター
248	0	41	31	フィードバックギター2
249	0	0	32	ギターハーモニクス
250	0	65	32	ギターフィードバック
251	0	66	32	ギターハーモニクス2
XGベース				
252	0	0	33	アコースティックベース
253	0	40	33	ジャズリズム
254	0	45	33	ペロシティークロスフェード アップライトベース
255	0	0	34	フィンガーベース
256	0	18	34	フィンガー ダーク
257	0	40	34	ベース&ディストーション ギター
258	0	43	34	フィンガー スラップベース
259	0	45	34	フィンガーベース2
260	0	65	34	モジュラーテッドベース
261	0	0	35	ピックベース
262	0	28	35	ミュート ピックベース
263	0	0	36	フレットレスベース
264	0	32	36	フレットレスベース2
265	0	33	36	フレットレスベース3
266	0	34	36	フレットレスベース4
267	0	0	37	スラップベース1
268	0	32	37	パンチサムベース
269	0	0	38	スラップベース2
270	0	43	38	ペロシティースイッチ スラップ
271	0	0	39	シンセベース1
272	0	40	39	テクノ シンセベース
273	0	0	40	シンセベース2
274	0	6	40	メロ シンセベース
275	0	12	40	シーケンスド ベース
276	0	18	40	クリック シンセベース
277	0	19	40	シンセベース2 ダーク
*278	0	40	40	モジュラー シンセベース
279	0	41	40	DXベース
XGストリングス				
280	0	0	41	バイオリン
281	0	8	41	スローバイオリン
282	0	0	42	ビオラ
283	0	0	43	チェロ
284	0	0	44	コントラバス
285	0	0	45	トレモロストリングス
286	0	8	45	スロー トレモロストリングス
287	0	40	45	サスペンス ストリングス
288	0	0	46	ピチカートストリングス
289	0	0	47	オーケストラ ハープ
290	0	40	47	ヤンチン

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
291	0	0	48	ティンパニ
XGアンサンブル				
292	0	0	49	ストリングス1
293	0	3	49	ステレオストリングス
294	0	8	49	スローストリングス
295	0	35	49	60sストリングス
296	0	40	49	オーケストラ
297	0	41	49	オーケストラ2
298	0	42	49	トレモロオーケストラ
299	0	45	49	ペロシティー ストリングス
300	0	0	50	ストリングス2
301	0	3	50	ステレオスローストリングス
302	0	8	50	レガートストリングス
303	0	40	50	ウォームストリングス
304	0	41	50	キングダム
305	0	0	51	シンセストリングス
306	0	0	52	シンセストリングス2
307	0	0	53	クワイア アー
308	0	3	53	ステレオ クワイア
309	0	32	53	メロ クワイア
310	0	40	53	クワイア ストリングス
311	0	0	54	ボイス ウー
312	0	0	55	シンセ ボイス
313	0	40	55	シンセ ボイス2
314	0	41	55	コーラル
315	0	64	55	アナログ ボイス
316	0	0	56	オーケストラ ヒット
317	0	35	56	オーケストラ ヒット2
318	0	64	56	インバクト
XGブラス				
319	0	0	57	トランペット
320	0	32	57	ウォーム トランペット
321	0	0	58	トロンボーン
322	0	18	58	トロンボーン2
323	0	0	59	チューバ
324	0	0	60	ミュートトランペット
325	0	0	61	フレンチホルン
326	0	6	61	フレンチホルン ソロ
327	0	32	61	フレンチホルン2
328	0	37	61	ホルンオーケストラ
329	0	0	62	ブラスセクション
330	0	35	62	トランペット&トロンボーン セクション
331	0	0	63	シンセブラス1
332	0	20	63	レゾナント シンセブラス
333	0	0	64	シンセブラス2
334	0	18	64	ソフトブラス
335	0	41	64	クワイアブラス
XGリード				
336	0	0	65	ソプラノサククス
337	0	0	66	アルトサククス
338	0	40	66	サククスセクション
339	0	0	67	テナーサククス
340	0	40	67	ブレッシー テナーサククス
341	0	0	68	バリトンサククス
342	0	0	69	オーボエ
343	0	0	70	イングリッシュホルン
344	0	0	71	バスーン
345	0	0	72	クラリネット
XGパイプ				
346	0	0	73	ピッコロ
347	0	0	74	フルート
348	0	0	75	リコーダー
349	0	0	76	パンフルート
350	0	0	77	ボトル
351	0	0	78	尺八
352	0	0	79	口笛
353	0	0	80	オカリナ
XGシンセリード				
354	0	0	81	スクエアリード
355	0	6	81	スクエアリード2
356	0	8	81	LMスクエア
357	0	18	81	ハロー
358	0	19	81	シュラウド

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
359	0	64	81	メロー
360	0	65	81	ソロ サイン
361	0	66	81	サインリード
362	0	0	82	ソートゥースリード
363	0	6	82	ソートゥースリード2
364	0	8	82	シック ソートゥース
365	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
366	0	19	82	デジタル ソートゥース
367	0	20	82	ビッグ リード
368	0	96	82	シーケンスド アナログ
369	0	0	83	カリオベ リード
370	0	65	83	ピュア リード
371	0	0	84	チフ リード
372	0	0	85	チャラン リード
373	0	64	85	ディストーション リード
374	0	0	86	ボイス リード
375	0	0	87	5度 リード
376	0	35	87	ビッグファイブ
377	0	0	88	ベース&リード
378	0	16	88	ビッグ&ロー
379	0	64	88	ファット&パーキー
380	0	65	88	ソフト ホワール
XGシンセパッド				
381	0	0	89	ニューエイジ パッド
382	0	64	89	ファンタジー
383	0	0	90	ウォーム パッド
384	0	0	91	ポリシンセパッド
385	0	0	92	クワイア パッド
386	0	66	92	アイトピア
387	0	0	93	ボウド パッド
388	0	0	94	メタリック パッド
389	0	0	95	ハロー パッド
390	0	0	96	スweepパッド
XGシンセエフェクト				
391	0	0	97	レイン
392	0	65	97	アフリカン ウィンド
393	0	66	97	カリブ
394	0	0	98	サウンドトラック
395	0	27	98	フロローク
396	0	0	99	クリスタル
397	0	12	99	シンセドラム コンブ
398	0	14	99	ポップコーン
399	0	18	99	タイニー ベル
400	0	35	99	ラウンド クロックンシュピール
401	0	40	99	クロックンシュピール チャイム
402	0	41	99	クリア ベル
403	0	42	99	コーラス ベル
404	0	65	99	ソフト クリスタル
405	0	70	99	エア ベル
406	0	71	99	ベル ハープ
407	0	72	99	ガムリンパ
408	0	0	100	アトモスフィア
409	0	18	100	ウォーム アトモスフィア
410	0	19	100	ハロー リリース
411	0	40	100	ナイロン エレクトリックピアノ
412	0	64	100	ナイロン ハープ
413	0	65	100	ハープ ボックス
414	0	66	100	アトモスフィア パッド
415	0	0	101	ブライトネス
416	0	0	102	ゴブリン
417	0	64	102	ゴブリン シンセ
418	0	65	102	クリーパー
419	0	67	102	リチュアル
420	0	68	102	トゥー ヘブン
421	0	70	102	ナイト
422	0	71	102	グリズン
423	0	96	102	ベル クワイア
424	0	0	103	エコー
425	0	0	104	サイエンスフィクション
XGワールド				
426	0	32	105	デチューンド シタール
427	0	35	105	シタール2
428	0	97	105	タンプーラ

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
429	0	0	106	バンジョー
430	0	28	106	ミュートバンジョー
431	0	96	106	ラバーブ
432	0	97	106	ゴビチャント
433	0	96	108	大正琴
434	0	97	108	カヌーン
XGパーカッション				
435	0	0	113	ティンクルベル
436	0	96	113	ボナン
437	0	97	113	アルタイル
438	0	98	113	ガムラン
439	0	99	113	ステレオ ガムラン
440	0	100	113	ラマ シンバル
441	0	0	114	アゴゴ
442	0	0	115	スチールドラム
443	0	97	115	グラス パーカッション
444	0	98	115	タイ ベル
445	0	0	116	ウッドブロック
446	0	96	116	カスタネット
447	0	0	117	和太鼓
448	0	96	117	グランカッサ
449	0	0	118	メロディック タム
450	0	64	118	メロディック タム2
451	0	65	118	リアル タム
452	0	66	118	ロック タム
453	0	0	119	シンセ ドラム
454	0	64	119	アナログ タム
455	0	65	119	エレクトロニック パーカッション
456	0	0	120	リバース シンバル
XGサウンドエフェクト				
457	64	0	1	カッティング ノイズ
458	64	0	2	カッティング ノイズ2
459	64	0	4	ストリング スラップ
460	64	0	17	フルート キークリック
461	64	0	33	雨
462	64	0	34	雷
463	64	0	35	風
464	64	0	36	せせらぎ
465	64	0	37	泡
466	64	0	38	フィード
467	64	0	49	犬
468	64	0	50	馬
469	64	0	51	鳥のさえずり2
470	64	0	56	マオウ
471	64	0	65	フォーン コール
472	64	0	66	ドアのきしみ
473	64	0	67	ドアを開める
474	64	0	68	スクラッチ カット
475	64	0	69	スクラッチ スプリット
476	64	0	70	ウィンド チャイム
477	64	0	71	電話2
478	64	0	81	イグニッション
479	64	0	82	タイヤ
480	64	0	83	レーシングカー
481	64	0	84	衝突
482	64	0	85	サイレン
483	64	0	86	列車
484	64	0	87	ジェット機
485	64	0	88	スターシップ
486	64	0	89	バースト
487	64	0	90	ローラー コースター
488	64	0	91	サブマリン
489	64	0	97	笑い声
490	64	0	98	悲鳴
491	64	0	99	パンチ
492	64	0	100	心音
493	64	0	101	足音
494	64	0	113	マシンガン
495	64	0	114	レーザーガン
496	64	0	115	爆発
497	64	0	116	花火

* 楽器番号の前に*が付いているものがXGLiteオプション楽器です。

ドラムキットリスト

※「」は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

※この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNotelは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

※「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。

※「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

		楽器番号				141	142	143	144	145	146
		MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026
		Keyboard	MIDI	Key	Alternate						
		Note No.	Note	Off	Group	スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
		25	C# 0	13	C# -1						
		26	D 0	14	D -1						
		27	D# 0	15	D# -1						
		28	E 0	16	E -1						
		29	F 0	17	F -1						
		30	F# 0	18	F# -1						
		31	G 0	19	G -1						
		32	G# 0	20	G# -1						
		33	A 0	21	A -1						
		34	A# 0	22	A# -1						
		35	B 0	23	B -1						
		36	C 1	24	C 0						
		37	C# 1	25	C# 0						
		38	D 1	26	D 0						
		39	D# 1	27	D# 0						
		40	E 1	28	E 0						
		41	F 1	29	F 0						
		42	F# 1	30	F# 0						
		43	G 1	31	G 0						
		44	G# 1	32	G# 0						
		45	A 1	33	A 0						
		46	A# 1	34	A# 0						
		47	B 1	35	B 0						
		48	C 2	36	C 1						
		49	C# 2	37	C# 1						
		50	D 2	38	D 1						
		51	D# 2	39	D# 1						
		52	E 2	40	E 1						
		53	F 2	41	F 1						
		54	F# 2	42	F# 1						
		55	G 2	43	G 1						
		56	G# 2	44	G# 1						
		57	A 2	45	A 1						
		58	A# 2	46	A# 1						
		59	B 2	47	B 1						
		60	C 3	48	C 2						
		61	C# 3	49	C# 2						
		62	D 3	50	D 2						
		63	D# 3	51	D# 2						
		64	E 3	52	E 2						
		65	F 3	53	F 2						
		66	F# 3	54	F# 2						
		67	G 3	55	G 2						
		68	G# 3	56	G# 2						
		69	A 3	57	A 2						
		70	A# 3	58	A# 2						
		71	B 3	59	B 2						
		72	C 4	60	C 3						
		73	C# 4	61	C# 3						
		74	D 4	62	D 3						
		75	D# 4	63	D# 3						
		76	E 4	64	E 3						
		77	F 4	65	F 3						
		78	F# 4	66	F# 3						
		79	G 4	67	G 3						
		80	G# 4	68	G# 3						
		81	A 4	69	A 3						
		82	A# 4	70	A# 3						
		83	B 4	71	B 3						
		84	C 5	72	C 4						
		85	C# 5	73	C# 4						
		86	D 5	74	D 4						
		87	D# 5	75	D# 4						
		88	E 5	76	E 4						
		89	F 5	77	F 4						
		90	F# 5	78	F# 4						
		91	G 5	79	G 4						
		92	G# 5	80	G# 4						
		93	A 5	81	A 4						
		94	A# 5	82	A# 4						
		95	B 5	83	B 4						
		96	C 6	84	C 5						
		97	C# 6	85	C# 5						
		98	D 6	86	D 5						
		99	D# 6	87	D# 5						
		100	E 6	88	E 5						
		101	F 6	89	F 5						
		102	F# 6	90	F# 5						
		103	G 6	91	G 5						

ソングリスト

番号	ソング名
001	デモ1 (ヤマハオリジナル)
002	デモ2 (ヤマハオリジナル)
003	デモ3 (ヤマハオリジナル)
わくわくピアニスト	
004	エリーゼのために(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
005	エリーゼのために(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
006	きらきら星(やさしい) (Traditional)
007	きらきら星(チャレンジ!) (Traditional)
008	トルコ行進曲(やさしい) (W.A. モーツァルト)
009	トルコ行進曲(チャレンジ!) (W.A. モーツァルト)
010	歓喜の歌(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
011	歓喜の歌(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
012	エンターテイナー(やさしい) (S. ジョブリン)
013	エンターテイナー(チャレンジ!) (S. ジョブリン)
014	ロンドンデリーの歌(やさしい) (Traditional)
015	ロンドンデリーの歌(チャレンジ!) (Traditional)
016	庭の千草(やさしい) (Traditional)
017	庭の千草(チャレンジ!) (Traditional)
018	アメーzing・グレース(やさしい) (Traditional)
019	アメーzing・グレース(チャレンジ!) (Traditional)
世界のメロディー	
020	フレール・ジャック (Traditional)
021	かえるの合唱 (Traditional)
022	オーラ・リー (Traditional)
023	ロンドン橋 (Traditional)
024	アビニョンの橋の上で (Traditional)
025	一週間 (Traditional)
026	アロハ・オエ (Q. リリウオカラニ)
027	森のくまさん (Traditional)
028	故郷の人々 (S. C. フォスター)
029	駅馬車 (Traditional)
030	シェリト・リンド (Traditional)
031	サンタ・ルチア (A. ロンゴ)
032	幸せなら手をたたこう (Traditional)
033	夢見る君 (S. C. フォスター)
034	グリーンスリーブス (Traditional)
035	カリンカ (Traditional)
036	山のごちそう (Holdilia Cook) (Traditional)
037	パンジョーをかき鳴らせ (S. C. フォスター)
038	ラ・クカラーチャ (Traditional)
039	フニクリ・フニクラ (L. デンツァ)
040	家路 (A. ドヴォルジャーク)
041	ブラームスの子守歌 (J. ブラームス)
042	愛の夢 第3番 (F. リスト)
043	威風堂々 (E. エルガー)
044	闘牛士の歌 (G. ビゼー)
045	木星(組曲「惑星」より) (G. ホルスト)
046	ダッタン人の踊り (A. ボロディン)
047	モルダウ(交響詩「我が祖国」より) (B. スメタナ)
048	愛のあいさつ (E. エルガー)
049	ユーモレスク (A. ドヴォルジャーク)
050	交響曲第9番「新世界より」第4楽章 (A. ドヴォルジャーク)
スタイルのパレット	
051	かわいいオーガスティン (Traditional)
052	メリーさんのひつじ (Traditional)
053	アイルランド人のほほえみは (E. R. ボール)

番号	ソング名
054	茶色の小瓶 (Traditional)
055	10人のインディアン (Traditional)
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)
057	愛しのクレメンタイン (Traditional)
058	おお、スザンナ (S. C. フォスター)
059	赤い河の谷間 (Traditional)
060	わらの中の七面鳥 (Traditional)
061	マフィン・マン (R. A. キング)
062	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
063	大きな古時計 (H. C. ワーク)
064	草競馬 (S. C. フォスター)
065	聖者の行進 (Traditional)
066	アルプス一万尺 (Traditional)
067	リパブリック賛歌 (Traditional)
068	線路は続くよどこまでも (Traditional)
069	アメリカンパトロール (F. W. ミーチャム)
070	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド (Traditional)
楽器のパレット	
071	フォーレのシチリアーノ (G. フォーレ)
072	白鳥の湖 (P. I. チャイコフスキー)
073	凱旋行進曲(「アイーダ」より) (G. ヴェルディ)
074	弦楽セレナード (P. I. チャイコフスキー)
075	ピチカート・ポルカ (J. シュトラウス2世)
076	愛のロマンス (Traditional)
077	パッハのメヌエット BWV.Anh.114 (J. S. バッハ)
078	アベ・ベルム・コルプス (W. A. モーツァルト)
079	ラデツキー行進曲 (J. シュトラウス1世)
ピアノレパートリー	
080	小鳥ならば (Traditional)
081	ローレライ (F. シルヒャー)
082	埴生の宿 (H. R. ビショップ)
083	スカボロ・フェア (Traditional)
084	なつかしきケンタッキーの我が家 (Traditional)
085	ロッホ・ローモンド (Traditional)
086	きよしこの夜 (F. グルーバー)
087	ひいらぎかざろう (Traditional)
088	もみの木 (Traditional)
089	ソナタ「悲愴」第2楽章 (L. v. ベートーヴェン)
090	グノーのアベ・マリア (J. S. バッハ / C. F. グノー)
091	主よ人の望みの喜びよ (J. S. バッハ)
092	雨だれの前奏曲 (F. ショパン)
093	夜想曲 第2番 (F. ショパン)
094	別れの曲 (F. ショパン)
095	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章 (W. A. モーツァルト)
096	アラバスク (J. F. プルグミュラー)
097	貴婦人の乗馬 (J. F. プルグミュラー)
098	エリーゼのために (L. v. ベートーヴェン)
099	トルコ行進曲 (W.A. モーツァルト)
100	24の前奏曲 作品28-7 (F. ショパン)
101	アニー・ローリー (Traditional)
102	金髪のジェニー (S. C. フォスター)

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001~003)は除きます。
- 内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	60'sギターポップ
003	8ビートアドリア
004	60's 8ビート
005	8ビート
006	オフビート
007	60'sロック
008	ハードロック
009	ロックシャッフル
010	8ビートロック
16ビート	
011	16ビート
012	ポップシャッフル
013	ギターポップ
014	16ビートアップテンポ
015	クールシャッフル
016	ヒップホップライト
バラード	
017	ピアノバラード
018	ラブソング
019	6/8モダンエレビ
020	6/8スローロック
021	オルガンバラード
022	ポップバラード
023	16ビートバラード
ダンス	
024	ユーロトランス
025	イビサ
026	スイングハウス
027	クラブダンス
028	クラブラテン
029	ガラージ1
030	ガラージ2
031	テクノパーティー
032	UKポップ
033	ヒップホップグループ
034	ヒップシャッフル
035	ヒップホップポップ
ディスコ	
036	70'sディスコ
037	ラテンディスコ

スタイル番号	スタイル名
038	サタデーナイト
039	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
040	ビッグバンドファスト
041	ビッグバンドバラード
042	ジャズクラブ
043	スイング1
044	スイング2
045	5ビート
046	ディキシーランド
047	ラグタイム
リズム&ブルース	
048	ソウル
049	デトロイトポップ
050	6/8ソウル
051	クロコツイスト
052	ロックンロール
053	コンボブギー
054	6/8ブルース
カントリー	
055	カントリーポップ
056	カントリースイング
057	カントリー 2/4
058	ブルークラス
ラテン	
059	ブラジリアンサンバ
060	ボサノバ
061	フォホ
062	ティファナ
063	マンボ
064	サルサ
065	ピギン
066	レゲエ
ボールルーム	
067	ウィンナーワルツ
068	イングリッシュワルツ
069	スローフォックス
070	フォックストロット
071	クイックステップ
072	タンゴ
073	バンドブレ
074	サンバ

スタイル番号	スタイル名
075	チャチャチャ
076	ルンバ
077	ジャイブ
トラッド&ワールド	
078	USマーチ
079	6/8マーチ
080	ジャーマンマーチ
081	ポルカポップ
082	ポルカオーバークライナー
083	タランテラ
084	ショーチューン
085	クリスマススイング
086	クリスマスワルツ
087	スコティッシュリール
088	彝(イ)族民謡
089	京劇
ワルツ	
090	スイングワルツ
091	ジャズワルツ
092	カントリーワルツ
093	ワルツオーバークライナー
094	ミュゼット
チルドレン	
095	ラーニング2/4
096	ラーニング4/4
097	ラーニング6/8
ピアニスト	
098	ストライド
099	ピアノスイング
100	ピアノブギー
101	アルペジオ
102	ハバネラ
103	スローロック
104	8ビートピアノバラード
105	6/8ピアノマーチ
106	ピアノワルツ

ミュージックデータベースリスト






















MDB番号	MDB名
ポップス	
1	AlvFever
2	DayPdise
3	GoMyWay
4	HowDeep!
5	HurryLuv
6	Imagine
7	JustCall
8	SultanSw
9	WhitePle
10	YesterPf
ロック	
11	JumpRock
12	PickUpPc
13	RdRiverR
14	SatsfyGt
15	Sheriff
16	SmokeWtr
17	TwistAgn
18	VenusPop
ダンス	
19	2 of Us
20	B Leave
21	Back St
22	Crockett
23	FunkyTwn
24	KillSoft
25	Nine PM
26	SingBack
27	StrandD
バラード	
28	AdelineB
29	CatMemry
30	ElvGhett
31	Feeling
32	Mn Rivr
33	OnMyMnd
34	OverRbow
35	ReleseMe
36	SavingLv
37	SmokyEye
38	WhisprSx

MDB番号	MDB名
リズム&ブルース	
39	AmazingG
40	BoogiePf
41	Clock Rk
42	CU later
43	HappyDay
44	RisingSn
45	ShookUp
46	TeddyBer
スイング&ジャズ	
47	ChooChoo
48	HighMoon
49	InMood
50	MistySax
51	MoonLit
52	New York
53	SaintMch
54	ShearJz
55	TstHoney
56	USPatrol
イージーリスニング	
57	Close2U
58	Entrtain
59	LuvStory
60	MyPrince
61	PupetStr
62	Raindrop
63	R'ticGtr
64	SingRain
65	SmallWld
66	SpkSoft
67	StrangeN
68	TimeGoes
69	WhteXmas
70	WishStar
71	WondrWld
ラテン	
72	BambaLa
73	BeHappy!
74	CopaLola
75	DayNight
76	Ipanema

MDB番号	MDB名
77	MuchoTrp
78	Sunshine
79	Tico Org
80	TrbWave
カントリー	
81	BoxerFlt
82	CntryRds
83	Jambala
84	TopWorld
85	YlwRose
ボールルーム	
86	BrazilBr
87	CherryTp
88	DanubeWv
89	TangoAc
90	Tea4Two
トラディショナル	
91	CampRace
92	CielPari
93	GrndClok
94	JinglBel
95	MickMrch
96	Showbiz
97	StarMrch
98	WashPost
99	XmasWalz
100	YankDood

エフェクトタイプリスト

[ハーモニータイプリスト]

番号	タイプ	解説	
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05を鳴らしたいときは、スタイルオンの状態でスタイルを鳴らしながら、スプリットポイントより右側で弾くと、弾いた音に1～3音のハーモニーが加わります。 コード情報を含んだソングを鳴らしているときは、どの鍵盤を弾いてもハーモニーがつかず。	
02	Trio (トリオ)		
03	Block (ブロック)		
04	Country (カントリー)		
05	Octave (オクターブ)		
06	Trill 1/4 (トリル1/4)		2つの鍵盤を押さえ続けると、それぞれの音が交互にくり返し鳴ります。 (鳴るスピードは選んだタイプによって異なります)。
07	Trill 1/6 (トリル1/6)		
08	Trill 1/8 (トリル1/8)		
09	Trill 1/12 (トリル1/12)		
10	Trill 1/16 (トリル1/16)		
11	Trill 1/24 (トリル1/24)		
12	Trill 1/32 (トリル1/32)		鍵盤を押さえ続けると、押さえた音が連打されます。 (連打のスピードは選んだタイプによって異なります)。
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)		
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)		
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)		
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)		
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)		
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)		鍵盤を押さえると、押さえた音にエコー(こだま)がかかります。 (エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)		
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)		
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)		
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)		
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)		
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)		鍵盤を押さえると、押さえた音にエコー(こだま)がかかります。 (エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)		
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)		

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
1～2	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
3～4	Flanger 1～2 (フランジャー 1～2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
5	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様一覧

サイズ/重量	寸法	幅×奥行き×高さ	945×369×132(mm)	
	質量		4.9kg (乾電池含まず)	
鍵盤	鍵盤数		61	
	タッチレスポンス		○	
ディスプレイ	タイプ		液晶	
	バックライト		○	
パネル	言語		英語	
	言語		日本語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング	
	発音数	最大同時発音数	32	
	プリセット	音色数	140パネル音色 + 13ドラム/SFXキット + 344XGlite音色	
	音源フォーマット		GM/XGlite	
効果	タイプ	リバーブ	9種類	
		コーラス	4種類	
		ウルトラワイドステレオ	3種類	
	ファンクション	ハーモニー	26種類	
		デュアル	○	
		スプリット	○	
伴奏スタイル	プリセット	パネルサステイン	○	
		プリセットスタイル数	106	
		フィンガリング	マルチフィンガリング	
	カスタマイズ	スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/rit、メイン/フィルイン	
	その他特長	ユーザースタイル	○	
録音再生	録音	ミュージックデータベース	100	
		ワンタッチセッティング	○	
		プリセット	内蔵曲数	102
		録音曲数	5	
	録音トラック数	2		
	データ容量	約10,000音符/1曲、または約5,500コード/1曲		
録音機能	○			
再生フォーマット		SMF		
録音フォーマット		オリジナルフォーマット		
ファンクション	レッスン		[ソングマスター]、[1 お手本、2 タイミング、3 マイペース]、 [フレーズ練習]、[A-B リピート]、[コード辞書]	
	全体設定	メトロノーム	○	
		テンポ	11~280	
		トランスポーズ	-12~0~+12	
	チューニング		427.0~440.0~453.0 Hz	
その他	ピアノボタン	○		
メモリー	内蔵メモリー		約1.7MB	
接続端子			USB TO HOST、DC IN 12V、ヘッドフォン/外部出力(ステレオ標準フォン)、サステイン	
アンプ/スピーカー	アンプ出力		2.5W + 2.5W	
	スピーカー		12cm×2	
電源部	電源		電源アダプター：PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品) 電池：単3乾電池(1.5V)×6(別売)	
	消費電力		12W(電源アダプター PA-3C使用時)	
	電池寿命		アルカリ電池で約8時間	
	オートパワーオフ機能		○	
付属品			取扱説明書(本書)、電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、製品ユーザー登録のご案内	
オプション(別売)品			ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、フットスイッチ(FC4/FC5)	

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

A	
A-Bリピート	34
B	
BGM再生	26
M	
Microsoft Downlader (ミュージックソフト ダウンローダー)	45
O	
OTS(ワンタッチセッティング)	14
P	
PC設定	43
R	
rit.(リタルダンド)	20
U	
USB-MIDIドライバー	44
USB端子	10, 44
X	
XGlite音色	6, 14
イ	
一時停止	27
イニシャルセンド	43
イントロ	20
ウ	
ウルトラワイドステレオ	15
ウルトラワイドステレオタイプ	42
エ	
エフェクトタイプリスト	57
エンディング	20
オ	
オートパワーオフ機能	9, 43
オクターブ(スプリット)	42
オクターブ(デュアル)	42
オクターブ(メイン)	42
お手本	31
オプション品	58
音符表示	13
音量(全体)	9
カ	
外部クロック	42
楽器音	12, 14
楽器リスト	48
画面表示	13
乾電池	8
キ	
機能	41
機能設定リスト	41
ク	
グランドピアノ	15
ケ	
鍵盤表示	13
コ	
コード辞書	22
コードの押さえ方	21
コード表示	13

コーラス	17, 42
コーラスセンドレベル(スプリット)	42
コーラスセンドレベル(デュアル)	42
コーラスセンドレベル(メイン)	42
コーラスタイプリスト	57
合格	30
困ったときは	47
コンピューターと接続する	44
サ	
採点	32
サステイン(パネル)	17, 42
サステイン(フットスイッチ)	9
シ	
自動伴奏	18
仕様	58
消去(ソング)	39
小節表示	13
初期化	40
シンクロスタート	19
ス	
数字ボタン	12
スタート/ストップ	12
スタイル	12, 18
スタイル オン/オフ	19
スタイル音量	41
スタイルファイルの登録	46
スタイルリスト	55
スプリット	17
スプリット音色の設定 (音色、音量、オクターブ、 コーラスセンドレベル)	42
スプリットポイント	19, 41
セ	
セクション	20
全体音量	9
ソ	
ソング	12, 25
ソング音量	41
ソングマスター	28
ソングリスト	54
タ	
タイミング	31
タッチ感度	41
タッチレスポンス	15
タップ	35
チ	
チューニング(音の高さの微調整)	41
テ	
デモ	26
デモ再生	26, 43
デュアル	17
デュアル音色の設定 (音色、音量、オクターブ、 コーラスセンドレベル)	42
電源	9
電源アダプター	8, 58
転送	45
テンポ	35

ト	
トラック	13, 34, 37
ドラムキット	14
ドラムキットリスト	52
トランスポーズ(音の高さを変える)	41
ナ	
長く押す表示	11
ハ	
パート	32
ハーモニー	16
ハーモニー音量	42
ハーモニータイプリスト	57
バックアップ	40, 45
早送り	27
ヒ	
ビート表示	13
左手	32
拍子	43
フ	
ファイルの削除(転送データ)	40
付属品	6, 58
譜面立て	6
フレーズ練習	33
ヘ	
ヘッドフォン/外部出力	9
マ	
マイペース	31
巻戻し	27
マスターEQ	9, 42
ミ	
右手	32
ミュージックデータベース	24
ミュージックデータベースリスト	56
ミュート(消音)	34
メ	
メイン/フィルイン	20
メトロノーム	35
メトロノーム音量	43
メロディー音色の変更	27
ユ	
ユーザーソング	36
ラ	
ランダム再生	26, 43
リ	
リズム	12, 18
リバーブ	17, 42
リバーブタイプリスト	57
リバーブレベル	42
レ	
レッスン	28
ロ	
ローカルコントロール	42
録音	36
ワ	
ワンタッチセッティング	14

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、
接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆ 修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
(携帯電話、PHS、IP電話からはTEL 053-460-4830)

FAX

(053) 463-1127

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

◆ 修理品お持ち込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

● ポータブル楽器の機能や取り扱いについては、最寄りの特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

ナビダイヤル



0570-006-808

携帯電話、PHS、IP電話からは 053-460-5272

営業時間

月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ株式会社

デジタル楽器事業部マーケティング部 CL・PKグループ 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

◆ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

ピアノ/キーボードのホームページ

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/>

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ

<http://www.music-eclub.com/>

U.R.G., Digital Musical Instruments Division
© 2011 Yamaha Corporation

* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

012POTY*・01A1

Printed in China

WW13090